
令和9年度 岩手医科大学 学生募集要項

医 学 部
歯 学 部
薬 学 部
看護学部

感染状況等によって、本募集要項の内容に変更が生じる場合は、本学ホームページ受験生サイトにより公表いたしますので、必ずホームページをご確認ください。

【本学受験生サイト】<https://www.imu-admission.jp/>



岩手医科大学

目次

入試日程	入学試験日程一覧	1
選抜の基本方針	入学者選抜の基本方針	2
試験概要 (医学部)	アドミッション・ポリシー	3
	一般選抜	5
	学校推薦型選抜(公募制)	7
	学校推薦型選抜地域枠 A	8
	学校推薦型選抜地域枠 B	10
	学校推薦型選抜秋田県地域枠	12
	総合型選抜	13
	一般選抜地域枠 C	15
	一般選抜地域枠 D	17
	学士編入学者選抜	19
試験概要 (歯学部)	アドミッション・ポリシー	20
	一般選抜	22
	大学入学共通テスト利用選抜	24
	医学部入学試験利用選抜	26
	学校推薦型選抜(公募制)	28
	学校推薦型選抜(指定校制)	29
	総合型選抜	30
	編入学者選抜	31
試験概要 (薬学部)	アドミッション・ポリシー	32
	一般選抜	34
	大学入学共通テスト利用選抜	36
	学校推薦型選抜(公募制)	38
	学校推薦型選抜(指定校制)	39
	社会人入学者選抜	40
	編入学者選抜	41
試験概要 (看護学部)	アドミッション・ポリシー	43
	一般選抜	45
	学校推薦型選抜(公募制)	47
	社会人入学者選抜	48
	総合型選抜	49
	編入学者選抜	51
出願手続	出願手続・出願書類一覧	52
	入学検定料	54
	出願上の注意事項	55
	受験上および修学上の合理的配慮について	55
	試験場案内	56
	医学部地域枠選抜の出願要件等について	59
注意事項	入試に関する注意事項	60
合格発表・ 入学手続	合格発表	63
	入学手続・入学辞退・入学金返還制度	64
	繰上合格について	65
学納金等	学納金・諸会費等	66
	奨学金	69
	提携教育ローン	75
その他ご案内	保健師・助産師課程 履修者内定制度	76
	実用英語技能検定の成績利用制度	76
	成績開示・疑義申し立て・入学前準備教育	77

令和9年度 岩手医科大学 入学試験日程一覧

医学部	区 分		募集人員 (130名)	出願期間(消印有効)	試験日		合格発表日	入学手続締切日	試験会場
	学校推薦 型選抜	公募制	12名程度	11月2日(月) ～ 11月11日(水)	11月21日(土)		12月2日(水)	12月11日(金)	本学(矢巾)
		地域枠A(岩手県出身者枠)	15名 ^{※1}						
		地域枠B(東北出身者枠)	8名 ^{※2}						
		秋田県地域枠(秋田県出身者枠)	2名						
	総合型選抜		15名以内	12月4日(金) ～ 1月8日(金)	一次 2月3日(水) 二次 2月12日(金)・13日(土) ※どちらか1日を選択		2月9日(火)	－	本学(矢巾)・東京・大阪 ・札幌・名古屋・福岡
	一般選抜	一般	66名						
		地域枠C(全国枠)	5名 ^{※3}						
		地域枠D(全国枠・診療科指定)	7名 ^{※4}						
	学士編入学者選抜		若干名	1月20日(水) ～ 1月28日(木)	一次	2月22日(月)	3月3日(水)	－	本学(矢巾)
					二次	3月8日(月)	3月12日(金)	3月18日(木)	

※医学部では、新医師確保総合対策による定員増分(地域枠15名)^{※1}、地域の医師確保等の観点からの定員増分(地域枠13名)^{※2,※3}、地域の医師確保・診療科偏在対策による定員増分(地域枠7名)^{※4}の合計35名分について継続申請中であり、上記はこの継続申請の認可後の募集人員となります。いずれも予定であり入試区分および募集人員に変更があり得ますので、認可後の情報を必ず本学ホームページで確認してください。

歯学部	区 分		募集人員 (57名)	出願期間(消印有効)	試験日		合格発表日	入学手続締切日	試験会場
	総合型選抜		5名	10月1日(木) ～ 10月9日(金)	10月24日(土)		11月2日(月)	11月11日(水)	本学(矢巾)
	学校推薦 型選抜	公募制	5名	11月2日(月) ～ 11月11日(水)	11月22日(日)		12月2日(水)	12月11日(金)	本学(矢巾)
		指定校制							
	一般選抜	前 期	23名	12月4日(金) ～ 1月20日(水)	2月1日(月)		2月9日(火)	2月17日(水)	本学(矢巾)・東京・大阪・福岡・仙台
		後 期	5名	2月17日(水) ～ 3月1日(月)	3月8日(月)		3月12日(金)	3月18日(木)	本学(矢巾)・東京
	大学入学 共通テスト 利用選抜	前 期	10名	12月4日(金) ～ 1月20日(水)	2月1日(月)		2月9日(火)	2月17日(水)	本学(矢巾)・東京・大阪・福岡・仙台
		後 期	3名	2月17日(水) ～ 3月1日(月)	3月8日(月)		3月12日(金)	3月18日(木)	本学(矢巾)・東京
	医学部入学試験利用選抜		6名	12月4日(金) ～ 1月8日(金)	医学部学科試験 2月3日(水) 個別試験(面接) 3月8日(月)		3月12日(金)	3月18日(木)	本学(矢巾)・東京
	編入学者 選抜	前 期	若干名	11月2日(月) ～ 11月11日(水)	11月22日(日)		12月2日(水)	12月11日(金)	本学(矢巾)
		後 期	若干名	2月17日(水) ～ 3月1日(月)	3月8日(月)		3月12日(金)	3月18日(木)	

※医学部入学試験利用選抜に記載の試験会場は、個別試験(面接)のものとなります。学科試験会場は医学部一般選抜一次の会場をご確認ください。

薬学部	区 分		募集人員 (50名)	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続締切日	試験会場
	学校推薦 型選抜	公募制	22名	11月2日(月) ～ 11月11日(水)	11月22日(日)	12月2日(水)	12月11日(金)	本学(矢巾)
		指定校制						
	社会人入学者選抜		若干名					
	一般選抜	前 期	17名	12月4日(金) ～ 1月20日(水)	2月1日(月)	2月9日(火)	2月17日(水)	本学(矢巾)・東京・仙台・秋田
		後 期	3名	2月17日(水) ～ 3月1日(月)	3月8日(月)	3月12日(金)	3月18日(木)	本学(矢巾)
	大学入学 共通テスト 利用選抜	前 期	5名	12月4日(金) ～ 1月20日(水)	—	2月9日(火)	2月17日(水)	—
		後 期	3名	2月17日(水) ～ 3月1日(月)	—	3月12日(金)	3月18日(木)	—
	編入学者 選 抜	前 期	若干名	11月2日(月) ～ 11月11日(水)	11月22日(日)	12月2日(水)	12月11日(金)	本学(矢巾)
		後 期	若干名	12月4日(金) ～ 1月20日(水)	2月1日(月)	2月9日(火)	2月17日(水)	

看護学部	区 分		募集人員 (95名)	出願期間(消印有効)	試験日		合格発表日	入学手続締切日	試験会場
	総合型選抜		5名	10月1日(木) ～ 10月9日(金)	10月24日(土)		11月2日(月)	11月11日(水)	本学(矢巾)
	学校推薦型選抜(公募制)		40名	11月2日(月) ～ 11月11日(水)	11月22日(日)		12月2日(水)	12月11日(金)	本学(矢巾)
	社会人入学者選抜		若干名						
	一般選抜	前 期	40名	12月4日(金) ～ 1月20日(水)	2月1日(月)		2月9日(火)	2月17日(水)	本学(矢巾)・仙台・八戸
		後 期	5名	2月17日(水) ～ 3月1日(月)	3月8日(月)		3月12日(金)	3月18日(木)	本学(矢巾)
	編入学者選抜		5名	11月2日(月) ～ 11月11日(水)	11月22日(日)		12月2日(水)	12月11日(金)	本学(矢巾)

入学者選抜の基本方針

各学部教育目標・方針に沿った人材を育成するために、透明性、客観性、公平性を旨とし、以下の多様な入試区分により入学者を選抜します。

入 試 区 分	目 的 と 概 要
一 般 選 抜	入学の機会を広く保障するために、大学受験資格を有する全ての者を対象とし、「一般選抜」「医学部入学試験利用選抜」「大学入学共通テスト利用選抜」の入試区分により、入学者を選抜します。
総 合 型 選 抜	一般選抜等では評価が難しい多様な能力や資質を有し、本学への志望動機が明確で意欲的な入学者を選抜します。
学 校 推 薦 型 選 抜	出身高等学校長の推薦に基づき、調査書のほか、大学教育を受けるために必要な知識等を評価し、入学者を選抜します。
特 別 選 抜	入学者の多様性を確保する観点から、社会での実務経験を持つ者を対象に、入学者を選抜します。
編 入 学 者 選 抜	他の専門領域を学び、高い目的意識を持った者を対象とし、入学者を選抜します。

各学部の実施

入 試 区 分		医 学 部	歯 学 部	薬 学 部	看 護 学 部
一 般 選 抜	一 般 選 抜	○	○	○	○
	医 学 部 入 学 試 験 利 用 選 抜		○		
	大 学 入 学 共 通 テ ス ト 利 用 選 抜		○	○	
総 合 型 選 抜		○	○		○
学 校 推 薦 型 選 抜	学 校 推 薦 型 選 抜 (公 募 制)	○	○	○	○
	学 校 推 薦 型 選 抜 (指 定 校 制)		○	○	
特 別 選 抜	社 会 人 入 学 者 選 抜			○	○
編 入 学 者 選 抜		○	○	○	○

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

本学は、「医療人たる前に、誠の人間たれ」という建学の精神のもと、豊かな教養と高い倫理観を備え、地域医療を理解し、その発展に貢献できる医師の育成を目指しています。私たちは、皆さんにまず一人の人間として豊かな教養を深め、患者さんの痛みや思いに寄り添う人間性を育んでほしいと願っています。その土台の上に、確かな知識と技術を積み上げ、医学の真理を探究する姿勢を持ち、岩手の地に学びながら、日本、そして世界の医学の発展にも目を向ける力を身につけてほしいと考えています。

医師として人々の生命と健康に向き合う道には、変化する医療環境や困難な課題に直面する場面もあります。本学では、そのような状況においても、他者と協働しながら柔軟に考え、自らを省みて学び続ける姿勢を大切にします。自らの学びや力を社会のために生かし、生涯を通して誠実に成長し続けようとする志を持つ皆さんを求めています。医師は人の命を預かる専門職であり、その養成には、確かな知性と誠実な人格の双方が不可欠です。

医学部では、学力試験における確かな学力と、面接等で示される人間性の双方を高い水準で備えた、次のような人材を求めています。

1. 生命倫理を尊重し、地域における医療・保健・福祉に貢献する利他精神を持つ人
2. 医学を学ぶための基礎的な知識・技能を有し、科学的論理性をもって活用できる人
3. 自律的かつ積極的に課題を発見し、新しい知の創造に関心を持って探究する人
4. 自分の考えを表現し、多様な人々と対話・協働できる人
5. 強い意志と情熱を持ち、自ら学び、心身ともに健やかに成長し続ける人
6. 自らの言葉や行動を省みながら、よりよい医療人を目指して成長できる人

入学者の選抜にあたっては、各入試区分の特性に応じて、学力試験、調査書、志望理由書、自己推薦書、推薦書、面接、小論文等を組み合わせ、高等学校段階までに培われた「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「主体性を持ち、多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に評価します。面接では、本学のアドミッション・ポリシーを理解したうえで、高等学校段階までの学習、探究活動、学校生活、課外活動、地域活動などの経験をもとに、自分がどのような力を身につけてきたか、また本学でどのように学び、将来どのような医師を目指すのかを、自分の言葉で説明できるかを確認します。

特に、自分の考えを根拠に基づいて表現できるか、他者の意見を尊重しながら対話・議論できるか、主体的に課題を発見し、解決に向けて取り組む姿勢を有しているかを重視します。

なお、入学者の受け入れにあたっては、民族、宗教、国籍、年齢、性別、家庭環境、居住地域および性的指向などを問わず、多様な人材を募集しますが、大学設立使命に則って地域性を考慮した入試区分の枠を設けます。

【禁煙への取り組みについて】

岩手医科大学では、人々の健康を守る医療職者を育成する大学として、入学者は喫煙しないことを約束できる方とします。

【選抜方法と多面的評価との関係】

入試区分	選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断 力・表現力	主体性・多様 性・協働性
一般選抜	一般 地域枠 C 地域枠 D	学力試験	◎	○	
		面接		◎	◎
		調査書			○
学校推薦型 選抜	公募制 地域枠 A 地域枠 B 秋田県地域枠	基礎学力試験	◎	○	
		面接		◎	◎
		調査書			○
総合型選抜	地域医療医師 育成特別枠	基礎学力試験	◎	○	
		面接		◎	◎
		調査書		○	○
		自己推薦書			○
学士編入学者選抜		学力試験	◎	○	
		小論文		◎	○
		面接		◎	◎

一般選抜

募集人員 66 名

出願資格

次の要件のいずれかを満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和9年3月31日までに合格見込みの者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
7. 令和9年3月31日までに18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等の学力があると本学において認めた者(※)
※上記出願資格7により本学入学試験への出願を希望する場合は、事前に受験資格審査が必要となります。
出願資格7の「高等学校を卒業した者と同等の学力がある」とされる者には、下記に該当する方も含まれます。なお、資格審査における申請方法については本学ホームページをご確認ください。

➤外国の学校教育制度において我が国の高等学校に対応する課程を有すると位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者又は修了見込みの者

入試日程・試験場

出願期間		令和8年12月4日(金)～令和9年1月8日(金)【消印有効】
一次	試験日	2月3日(水)
	試験会場	本学:矢巾キャンパス 大阪:大阪ガーデンパレス 福岡:TKPガーデンシティPREMIUM天神ソイビル
	合格発表	2月9日(火)18時
	試験日	2月12日(金)、2月13日(土) ※いずれか1日を出願時に選択
二次	試験会場	本学:矢巾キャンパス 東京:ベルサール神田 大阪:大阪ガーデンパレス
	合格発表	2月18日(木)12時
入学手続締切日		2月26日(金)

※ 本学会場以外の志願者数が各試験会場の収容人員を上回った場合は、受験会場を変更して頂く場合があります。

※ 一次試験の東京会場については、本学が指定する会場で受験して頂きますので、受験票で確認してください。

→次のページへ続く

選抜方法

一次試験

時間	9:30～11:30	13:00～15:00
教科名等	英語・数学(100点×2教科)	理科(75点×2科目)
形式	マークシート方式	マークシート方式
科目名等	英語 「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 「論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」 数学 「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」 「数学A」「数学B(数列、統計的な推測)」 「数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)」	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から2科目選択

二次試験

9:00～ 面接(50点) ※一次試験通過者に対し本学が指定した時刻に実施します。

判定方法

一次試験では、試験科目合計(350点満点)の成績上位順に一次試験通過者を選抜します。

二次試験では、一次試験成績に面接(50点満点)を加えた成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

1. 調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。
2. 総合型選抜の入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足人員を一般選抜の募集人員に加えるものとします。

歯学部の入学者選抜の一つとして、医学部一般選抜の一次試験結果を利用する「医学部入学試験利用選抜」を実施しております。「医学部入学試験利用選抜」の受験にあたっては、医学部一般選抜の受験に加え、歯学部への出願が別途必要となります。詳細は 26 ページを参照してください。

学校推薦型選抜(公募制)

募集人員 12 名程度

出願資格

次の要件をすべて満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校(文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む)を令和8年3月に卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の学力を有し、学業および生活態度が優秀であり、かつ医師となる適性と明確な目的意識を持った者で、学校長が推薦する者
3. 合格した場合、入学を確約できる者

※学校長が推薦し得る人員は、1校につき2名以内とします。

※併願については、55ページをご確認ください。

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)【消印有効】
試験日	11月21日(土)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時
入学手続締切日	12月11日(金)

選抜方法

時間	9:00～10:20	10:40～11:40	12:40～
教科名等	基礎学力試験 英語・数学(100点×2教科)	基礎学力試験 理科(75点×2科目)	面接 (100点)
形式	記述式	記述式	面接
科目名等	英語「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 「論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」 数学「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から2科目選択	個人面接 課題型面接(個人)※

※ 課題型面接(個人):事前に課題を課し、それに対する設問を行う形式の面接です。

判定方法

試験科目合計(450点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

学校推薦型選抜地域枠A【岩手県出身者枠】

募集人員 15 名（試験内容は学校推薦型選抜（公募制）に準じます。）

出願資格

岩手県から「岩手県医師修学資金（※1）」の貸与候補生の決定を受けている者で、次の1または2に該当し、3以下の要件をすべて満たしている者

1. 岩手県内の高等学校、中等教育学校を令和8年3月に卒業した者、または令和9年3月卒業見込みの者
2. 岩手県外の高等学校、中等教育学校（文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む）を令和8年3月に卒業した者、または令和9年3月卒業見込みの者で、本人または保護者等が3年前（令和5年12月1日以前）から岩手県内に在住している者
（本人または保護者の主たる住所地及びその在住期間を確認するため住民票添付のこと）
3. 調査書の全体の学習成績の状況が4.3以上の学力を有し、学業および生活態度が優秀であり、かつ医師となる適性と明確な目的意識を持った生徒で、学校長が推薦する者
4. 合格した場合は必ず入学し、医師免許取得後は、岩手県の地域医療のために、11年間（臨床研修期間2年含む）勤務し、従事することを確約できる者
5. 入学後は、岩手県医師修学資金を6年間受給し、医師免許取得後は、岩手県のキャリア形成プログラムに従って岩手県内で2年間の臨床研修を含む11年間、県内の公的病院等に勤務することを確約できる者（※1）

※1 医療法に基づき、在学中は岩手県のキャリア形成卒前支援プランが適用され、医師免許取得後は岩手県のキャリア形成プログラムが適用されます。岩手県医師修学資金制度、岩手県キャリア形成卒前支援プランおよび岩手県キャリア形成プログラムの詳細については、岩手県庁ホームページにて確認願います。貸与候補生については岩手県保健福祉部医療政策室（TEL 019-629-5427）までお問い合わせください。なお、岩手県キャリア形成卒前支援プランおよび岩手県キャリア形成プログラムの内容は、今後変更となる可能性がありますので、予めご了承ください。

※2 学校長が推薦し得る人員に制限はありません。

※3 上記2の「保護者等」とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）第16条に規定する「保護者」、または民法（明治31年法律第9号）第877条に規定する「扶養義務者」のうち、現に出願者を扶養している者をいいます。

※4 併願については、55ページをご確認ください。

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日（月）～11月11日（水）【消印有効】
試験日	11月21日（土）
試験会場	本学：矢巾キャンパス
合格発表	12月2日（水）17時
入学手続締切日	12月11日（金）

→次のページへ続く

試験概要 (医学部)	試験概要 (歯学部)	試験概要 (薬学部)	試験概要 (看護学部)	出願手続	注意事項	合格発表 入学手続	学納金等	その他 ご案内
---------------	---------------	---------------	----------------	------	------	--------------	------	------------

選抜方法

時間	9:00～10:20	10:40～11:40	12:40～
教科名等	基礎学力試験 英語・数学(100点×2教科)	基礎学力試験 理科(75点×2科目)	面接 (100点)
形式	記述式	記述式	面接
科目名等	英語「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 「論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」 数学「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から2科目選択	個人面接 課題型面接(個人)※

※ 課題型面接(個人):事前に課題を課し、それに対する設問を行う形式の面接です。

※ 面接では、本学の面接に加え、岩手県による面接(段階評価)も行います。

判定方法

試験科目合計(450点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学および岩手県が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

- 調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。
- 合格者の個人情報については、奨学金の貸与を行う岩手県に提供します。

学校推薦型選抜地域枠B【東北出身者枠】

募集人員 8名 ※岩手県4名を含む(試験内容は学校推薦型選抜(公募制)に準じます。)

出願資格

岩手県医療局から「医療局医師奨学資金」(※1)の貸与候補生の決定を受けている者で、次の1から3のいずれかに該当し、4以下の要件をすべて満たしている者

1. 岩手県内の高等学校、中等教育学校を令和8年3月に卒業した者、または令和9年3月卒業見込みの者
2. 岩手県外の高等学校、中等教育学校(文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む)を令和8年3月に卒業した者、または令和9年3月卒業見込みの者で、本人または保護者等が3年前(令和5年12月1日以前)から岩手県内に在住している者
(本人または保護者の主たる住所地及びその在住期間を確認するため住民票添付のこと)
3. 青森県・秋田県・宮城県・山形県・福島県の高等学校、中等教育学校を令和8年3月に卒業した者、または令和9年3月卒業見込みの者
4. 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の学力を有し、学業および生活態度が優秀であり、かつ医師となる適性と明確な目的意識を持った生徒で、学校長が推薦する者
5. 合格した場合は必ず入学し、医師免許取得後は、岩手県の地域医療のために、9年間(臨床研修期間2年含む)勤務し、従事することを確約できる者
6. 入学後は、医療局医師奨学資金を大学を卒業する月まで受給し、医師免許取得後は、岩手県のキャリア形成プログラムに従って岩手県内での臨床研修を含む9年間、県立病院等に勤務することを確約できる者(※1)

※1 医療法に基づき、在学中は岩手県のキャリア形成卒前支援プランが適用され、医師免許取得後は岩手県のキャリア形成プログラムが適用されます。医療局医師奨学資金制度、岩手県キャリア形成卒前支援プランおよび岩手県キャリア形成プログラムの詳細については、岩手県医療局ホームページにて確認願います。貸与候補生については岩手県医療局医師支援推進室(TEL 019-629-6352)までお問い合わせください。なお、岩手県キャリア形成卒前支援プランおよび岩手県キャリア形成プログラムの内容は、今後変更となる可能性がありますので、予めご了承ください。

※2 学校長が推薦し得る人員に制限はありません。

※3 上記2の「保護者等」とは、学校教育法(昭和22年法律第26号)第16条に規定する「保護者」、または民法(明治31年法律第9号)第877条に規定する「扶養義務者」のうち、現に出願者を扶養している者をいいます。

※4 併願については、55ページをご確認ください。

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)【消印有効】
試験日	11月21日(土)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時
入学手続締切日	12月11日(金)

→次のページへ続く

試験概要 (医学部)	試験概要 (歯学部)	試験概要 (薬学部)	試験概要 (看護学部)	出願手続	注意事項	合格発表 入学手続	学納金等	その他 ご案内
---------------	---------------	---------------	----------------	------	------	--------------	------	------------

選抜方法

時間	9:00～10:20	10:40～11:40	12:40～
教科名等	基礎学力試験 英語・数学(100点×2教科)	基礎学力試験 理科(75点×2科目)	面接 (100点)
形式	記述式	記述式	面接
科目名等	英語「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 「論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」 数学「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から2科目選択	個人面接 課題型面接(個人)※

※ 課題型面接(個人):事前に課題を課し、それに対する設問を行う形式の面接です。

※ 面接では、本学の面接に加え、岩手県による面接(段階評価)も行います。

判定方法

試験科目合計(450点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学および岩手県が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

- 調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。
- 合格者の個人情報については、奨学金の貸与を行う岩手県に提供します。

学校推薦型選抜秋田県地域枠【秋田県出身者枠】

募集人員 2名（試験内容は学校推薦型選抜（公募制）に準じます。）

出願資格

次の要件をすべて満たしている者

1. 秋田県内の高等学校を令和8年3月に卒業した者、または令和9年3月卒業見込みの者
2. 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の学力を有し、学業および生活態度が優秀であり、かつ医師となる適性と明確な目的意識を持った生徒で、学校長が推薦する者
3. 合格した場合は必ず入学し、医師免許取得後は、秋田県の地域医療のために、9年間（臨床研修期間2年含む）勤務し、うち4年間は、知事が指定する医師不足地域の公的医療機関等で従事することを確約できる者
4. 入学後は、秋田県医師修学資金を6年間受給し、医師免許取得後は、秋田県地域枠医師等キャリア形成プログラムに従って義務履行することを確約できる者（※1）

※1 医療法に基づき、在学中は秋田県のキャリア形成卒前支援プランが適用され、医師免許取得後は秋田県の地域枠医師等キャリア形成プログラムが適用されます。秋田県医学生修学資金、秋田県キャリア形成卒前支援プランおよび秋田県地域枠医師等キャリア形成プログラムの詳細については、秋田県庁ホームページにて確認願います。なお、秋田県キャリア形成卒前支援プランおよび秋田県地域枠医師等キャリア形成プログラムの内容は、今後変更となる可能性がありますので、予めご了承ください。

※2 学校長が推薦し得る人員に制限はありません。

※3 併願については、55ページをご確認ください。

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)【消印有効】
試験日	11月21日(土)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時
入学手続締切日	12月11日(金)

選抜方法

時間	9:00～10:20	10:40～11:40	12:40～
教科名等	基礎学力試験 英語・数学(100点×2教科)	基礎学力試験 理科(75点×2科目)	面接 (100点)
形式	記述式	記述式	面接
科目名等	英語「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 「論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」 数学「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から2科目選択	個人面接 課題型面接(個人)※

※ 課題型面接(個人):事前に課題を課し、それに対する設問を行う形式の面接です。

※ 面接では、本学の面接に加え、秋田県による面接(段階評価)も行います。

判定方法

試験科目合計(450点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学および秋田県が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

合格者の個人情報については、奨学金の貸与を行う秋田県に提供します。

総合型選抜【地域医療医師育成特別枠】

選抜枠に関連した制度の趣旨・目的

本選抜は、本学医学部の恒久定員内に設ける大学独自の選抜枠であり、地域を支える高度な医療を担う医師を、入学から卒後・臨床研修・専門研修、専門医取得、地域医療の実践まで一体的に育成することを目的としています。

本学は、「医療人たる前に、誠の人間たれ」という建学の精神のもと、豊かな人間性と高い倫理観を持ち、医学を深く学び、社会に貢献する医師の育成を目指しています。本選抜では、この理念に基づき、地域の人々の健康と生活を支え、医療・保健・福祉を通じて持続可能な地域社会に貢献する医師を育成します。

本選抜における地域医療とは、へき地医療や総合診療に限定するものではなく、地域の医療圏において必要とされる医療を広く意味します。地域で質の高い医療を安定的に提供し続けるため、総合的な診療能力と高い専門性を備え、医学研究や先端・先進医療の開発、導入、実装にも関心を持ち、本学附属病院、関連病院、圭陵会病院長会、イーハトーブ病院群および地域のクリニックなどと連携しながら、未来の地域医療の発展に貢献しようとする人を求めます。

求める人材像

本選抜では、本学医学部のアドミッション・ポリシーを踏まえ、特に次のような人を求めます。

1. 地域に必要とされる医療に関心を持つ人
2. 総合的な診療能力と高い専門性を身につけようとする人
3. 探究心と研究開発志向を持ち続ける人
4. 多様な他者と対話・協働できる人
5. 利他精神と強い意志を持ち、学び続ける人

募集人員 15名以内（試験内容は学校推薦型選抜（公募制）に準じます。）

出願資格

次の要件をすべて満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校を令和7年3月以降に卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の学力を有し、学業及び生活態度が優秀であり、かつ医師となる適性と明確な目的意識を持つ者
3. 圭陵会正会員（本学の職員および志願者の2親等以内を除く）の推薦を得た者
4. 合格した場合、入学を確約できる者
5. 卒業後、本学附属病院および本学関連病院に通算7年以上（本学附属病院での臨床研修2年を含む）勤務し、岩手県の地域医療に従事することを確約できる者

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)【消印有効】
試験日	11月21日(土)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時
入学手続締切日	12月11日(金)

選抜方法

時間	9:00～10:20	10:40～11:40	12:40～
教科名等	基礎学力試験 英語・数学(100点×2教科)	基礎学力試験 理科(75点×2科目)	面接 100点
形式	記述式	記述式	面接
科目名等	英語「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 「論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」 数学「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から2科目選択	①個人面接 ②課題型面接(個人)※

※ ②課題型面接(個人):事前に課題を課し、それに対する設問を行う形式の面接です。

※ 上記①②の面接に加え、自己推薦書の内容についての面接を行い、5段階(A～E)で評価します。

判定方法

試験科目合計(450点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、試験科目合計点ならびに面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

- 学校長からの推薦書は不要となりますが、自己推薦書を出願時に提出していただきます。
- 調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。
- 総合型選抜の入学手続者が募集人員に満たない場合は、その不足人員を一般選抜の募集人員に加えるものとします。

一般選抜地域枠C【全国枠】

募集人員 5 名（試験内容は一般選抜に準じます。）

出願資格

岩手県医療局から「医療局医師奨学資金」(※1)の貸与候補生の決定を受けている者で、次の1から7のいずれかに該当し、8および9の要件を満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和9年3月までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和9年3月31日までに合格見込みの者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
7. 令和9年3月31日までに18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等の学力があると本学において認めた者(※2)
8. 医師免許取得後は、岩手県の地域医療のために、9年間(臨床研修期間2年含む)勤務し、従事することを確約できる者
9. 入学後は、医療局医師奨学資金を大学を卒業する月まで受給し、医師免許取得後は、岩手県のキャリア形成プログラムに従って岩手県内での臨床研修を含む9年間、県立病院等に勤務することを確約できる者(※1)

※1 医療法に基づき、在学中は岩手県のキャリア形成卒前支援プランが適用され、医師免許取得後は岩手県のキャリア形成プログラムが適用されます。医療局医師奨学資金制度、岩手県キャリア形成卒前支援プランおよび岩手県キャリア形成プログラムの詳細については、岩手県医療局ホームページにて確認願います。貸与候補生については岩手県医療局医師支援推進室(TEL 019-629-6352)までお問い合わせください。なお、岩手県キャリア形成卒前支援プランおよび岩手県キャリア形成プログラムの内容は、今後変更となる可能性がありますので、予めご了承ください。

※2 上記出願資格7により本学入学試験への出願を希望する場合は、事前に受験資格審査が必要となります。出願資格7の「高等学校を卒業した者と同等の学力がある」とされる者には、下記に該当する方も含まれます。なお、資格審査申請方法については本学ホームページをご確認ください。

➤外国の学校教育制度において我が国の高等学校に対応する課程を有すると位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者又は修了見込みの者

※3 一般選抜と地域枠Cの併願はできませんが、地域枠Cと地域枠Dは併願することが可能です。併願の場合の合格優先順位は地域枠D＞地域枠Cとなります。

入試日程・試験場

医学部一般選抜の内容と同一となりますので、5ページをご確認ください。

→次のページへ続く

選抜方法

一次試験

医学部一般選抜の内容と同一となりますので、6ページをご確認ください。

二次試験

9:00～ 面接(50点)

※一次試験通過者に対し本学が指定した時刻に実施します。また、本学の面接に加え、岩手県による面接(段階評価)を行います。

判定方法

一次試験では、試験科目合計(350点満点)の成績上位順に一次試験通過者を選抜します。二次試験では、一次試験成績に面接(50点満点)を加えた成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学および岩手県が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

- 調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。
- 合格者の個人情報については、奨学金の貸与を行う岩手県に提供します。

一般選抜地域枠D【全国枠・診療科指定】

募集人員 7名（試験内容は一般選抜に準じます。）

出願資格

岩手県国民健康保険団体連合会から「岩手県市町村医師養成修学資金」(※1)の貸与候補生の決定を受けている者で、次の1から7のいずれかに該当し、8および9の要件を満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和9年3月までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和9年3月31日までに合格見込みの者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
7. 令和9年3月31日までに18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等の学力があると本学において認めた者(※2)
8. 医師免許取得後は、岩手県の地域医療のために、9年間(臨床研修期間2年含む)勤務し、従事することを確約できる者
9. 入学後は、岩手県市町村医師養成修学資金を大学を卒業する月まで受給し、医師免許取得後は、岩手県のキャリア形成プログラムに従って岩手県内での臨床研修を含む9年間、岩手県内の市町村立病院・県立病院等で勤務することを確約できる者、および指定診療科(総合診療科、小児科、産婦人科のいずれか)の業務に従事しようとする強い意志を持つ者(※1)

※1 医療法に基づき、在学中は岩手県のキャリア形成卒前支援プランが適用され、医師免許取得後は岩手県のキャリア形成プログラムが適用されます。岩手県市町村医師養成修学資金制度、岩手県キャリア形成卒前支援プランおよび岩手県キャリア形成プログラムの詳細については、岩手県または岩手県国民健康保険団体連合会ホームページにて確認願います。貸与候補生については岩手県国民健康保険団体連合会 保健介護課(TEL019-903-8353)までお問い合わせください。なお、岩手県キャリア形成卒前支援プランおよび岩手県キャリア形成プログラムの内容は、今後変更となる可能性がありますので、予めご了承ください。

※2 上記出願資格7により本学入学試験への出願を希望する場合は、事前に受験資格審査が必要となります。出願資格7の「高等学校を卒業した者と同等の学力がある」とされる者には、下記に該当する方も含まれます。なお、資格審査申請方法については本学ホームページをご確認ください。

➤外国の学校教育制度において我が国の高等学校に対応する課程を有すると位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者又は修了見込みの者

※3 一般選抜と地域枠Dの併願はできませんが、地域枠Cと地域枠Dは併願することが可能です。併願の場合の合格優先順位は地域枠D＞地域枠Cとなります。

入試日程・試験場

医学部一般選抜の内容と同一となりますので、5ページをご確認ください。

→次のページへ続く

選抜方法

一次試験

医学部一般選抜の内容と同一となりますので、6ページをご確認ください。

二次試験

9:00～ 面接(50点)

※一次試験通過者に対し本学が指定した時刻に実施します。また、本学の面接に加え、岩手県による面接(段階評価)を行います。

判定方法

一次試験では、試験科目合計(350点満点)の成績上位順に一次試験通過者を選抜します。二次試験では、一次試験成績に面接(50点満点)を加えた成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学および岩手県が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

- 調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。
- 合格者の個人情報については、奨学金の貸与を行う岩手県および岩手県国民健康保険団体連合会に提供します。

学士編入学者選抜（第3学年4月編入）

募集人員 若干名

出願資格

次の要件をすべて満たしている者

1. 歯学部を令和5年3月以降に卒業した者、および令和9年3月31日までに卒業見込みの者
2. 歯科医師免許を取得または取得見込みの者
3. 卒業後、本学附属病院および本学関連病院に通算6年以上(本学附属病院での臨床研修2年を含む)勤務し、岩手県の地域医療に従事することを確約できる者

※1 ただし、歯科医師国家試験に不合格となった場合は合格を取り消します。

※2 岩手県による医学生奨学金制度への申込みも可能です。詳細は71ページを参照してください。

入試日程・試験場

出願期間		令和9年1月20日(水)～1月28日(木)【消印有効】
一次	試験日	2月22日(月)
	試験会場	本学:矢巾キャンパス
	合格発表	3月3日(水)17時
二次	試験日	3月8日(月)
	試験会場	本学:矢巾キャンパス
	合格発表	3月12日(金)17時
入学手続締切日		3月18日(木)

選抜方法

一次試験

時間	9:00～10:00	10:15～11:15	11:30～12:30
教科名等	学科試験①(100点)	学科試験②(100点)	小論文(50点)
科目名等	生命科学全般 (一般教養・細胞生物学・解剖学・生理学・生化学・ 病理学総論・細菌学・免疫学の履修範囲より出題)		

二次試験

9:30～ 面接(50点・1人あたり20分程度) ※一次試験通過者に対し本学が指定した時刻に実施します。

判定方法

一次試験では、試験科目合計(250点満点)の成績上位順に一次試験通過者を選抜します。

二次試験では、一次試験成績に面接(50点満点)を加えた成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

本学は、「医療人たる前に、誠の人間たれ」という建学の精神のもとに、地域医療に貢献する医療人育成を使命として設立されました。学則には、「まず人間としての教養を高め、充分な知識と技術とを修得し、更に進んでは専門の学理を極め、実地の修練を積み、出では力を厚生済民に尽くし、入っては真摯な学者として、斯道の進歩発展に貢献する」ことが掲げられています。歯学教育・教養教育を通して、優れた資質と深い人間愛を有する医療人、研究者、人格的に成長できる人材の育成が、本学の目指すところです。

歯学部では、次のような人材を求めています。

1. 全人的な立場で周囲と交流できる協調性のある人
2. 明確な目的意識を持って、積極的に社会貢献のできる人
3. 科学的な思考のもとに周囲の現象を捉えることができる人
4. 医学や歯学を生涯学習の対象として捉え、意欲的に勉学のできる人
5. 国際社会における医療や研究活動に、積極的に参加する意欲のある人

多様な人材を募るために、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜、医学部入学試験利用選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、編入学者選抜により、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性などを多面的・総合的に評価し、入学者を選抜します。

一般選抜、医学部入学試験利用選抜では、高等学校で履修する3教科(理科、数学、英語)についての筆記試験と面接試験により、入学後の修学に必要な学力を有しているかを確認します。筆記試験では、歯科医学を修得するために必要とされる生命現象を理論的に捉える力を評価するため、理科の試験を課します。また、歯科医療の現場で必要とされる医療統計の理解に必要な基礎学力や、国際的コミュニケーション能力の修得に資する基礎学力を確認するために、「数学」、「英語」の試験を課します。面接試験では歯科医師を志す熱意、必要とされる一般常識、社会性(協調性)などを確かめるとともに、高等学校在籍時における学修態度、課外活動等については調査書をもとに評価します。

大学入学共通テスト利用選抜では、大学入学共通テストの結果をもとに、「外国語(英語)」、「国語、数学のいずれか1科目」、「理科、地歴公民、情報のいずれか1科目」について、基本的な学力を有するかを判定します。面接試験では歯科医師を志す熱意、必要とされる一般常識、社会性(協調性)などを確認するとともに、高等学校在籍時における学修態度、課外活動等については調査書をもとに評価します。

これらの試験を通して、歯科医師にふさわしい資質とバランスの取れた人格とを備えているかの総合的な判断をおこないます。

学校推薦型選抜では、志望理由書や調査書に基づいて学修に必要な基礎知識を有しているかを確認するとともに、歯科医療の実践に必要とされる問題発見力とその問題解決に必要な思考力を有しているかを小論文にて評価します。面接試験では、歯科医療の現場で必要とされる自己の考えを人にわかりやすく説明する力や人の意見を聞きそれについて議論する力を評価するとともに、高校在籍時における学修態度、課外活動などを調査書により評価します。

総合型選抜では、志望理由書や調査書に基づき、学修に必要な基礎知識を有しているかを確認するとともに、模擬授業で得た知識をもとに思考・表現する力を、理解度確認テストによって評価します。また、自己推薦書では、本学の建学の精神や教育理念に対する理解、地域医療への貢献意欲、多職種との協働姿勢などを確認し、面接と併せて、歯科医師としての適性・意欲・学力を多面的に評価します。

編入学者選抜は、高い目的意識をもつ他分野の履修者や社会経験者を受け入れ、それまでの経験を生かしながら歯科医師としての知識・態度・技能を修得することを目的に実施しています。選抜は小論文と面接とでおこない、歯科医師を志す熱意に加え、基礎知識や一般常識を確認し、学修に必要な資質を備えているかを総合的に判断します。

なお、入学者の受け入れにあたっては、民族、宗教、国籍、年齢、性別、家庭環境、居住地域および性的指向などを問わず、多様な人材を募集します。

【選抜方法と多面的評価との関係】

入試区分 (選抜区分)		選抜方法	知識・技能	思考力・判断 力・表現力	主体性・多様 性・協働性
一般選抜	一般選抜	学力試験	○		
		面接		○	○
		調査書			○
	大学入学共通テスト 利用選抜	学力試験	○		
		面接		○	○
		調査書			○
	医学部入学試験利用選抜	学力試験	○		
		面接		○	○
		調査書			○
	学校推薦型選抜 (公募制・指定校制)	小論文	○	○	
		面接		○	○
		調査書			○
総合型選抜		模擬授業・ 理解度確認テスト	○	○	
		面接		○	○
		調査書			○
		自己推薦書		○	○
編入学者選抜		小論文	○	○	
		面接		○	○

一般選抜

募集人員 前期:23 名 後期:5 名

出願資格

次の要件のいずれかを満たしている者(各期共通)

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和9年3月31日までに合格見込みの者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
7. 令和9年3月31日までに18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等の学力があると本学において認めた者(※)
※上記出願資格7により本学入学試験への出願を希望する場合は、事前に受験資格審査が必要となります。出願資格7の「高等学校を卒業した者と同等の学力がある」とされる者には、下記に該当する方も含まれます。
なお、資格審査における申請方法については本学ホームページをご確認ください。

➤外国の学校教育制度において我が国の高等学校に対応する課程を有すると位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者又は修了見込みの者

入試日程・試験場

前期	出願期間	令和8年12月4日(金)～令和9年1月20日(水)【消印有効】	
	試験日	2月1日(月)	
	試験会場	本学:矢巾キャンパス 東京:ホテルマイステイズ 御茶ノ水コンファレンスセンター 福岡:TKPガーデンシティPREMIUM天神ブリックロス	大阪:大阪ガーデンパレス 仙台:仙台ガーデンパレス
	合格発表	2月9日(火)18時	
	入学手続締切日	2月17日(水)	
後期	出願期間	令和9年2月17日(水)～3月1日(月)【消印有効】	
	試験日	3月8日(月)	
	試験会場	本学:矢巾キャンパス 東京:アルカディア市ヶ谷	
	合格発表	3月12日(金)14時	
	入学手続締切日	3月18日(木)	

選抜方法

時間	9:00~10:00	10:30~12:30	13:30~
教科名等	理 科 (100点)	数学・英語 (100点×2教科)	面 接 (50点)
形 式	記述式	記述式	面 接
科目名等	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から1科目選択	数学「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」 英語「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」 「論理・表現Ⅰ」	個人面接 (1人あたり 15分程度)

判定方法

試験科目合計(350点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

本学同窓会(圭陵会)正会員の3親等以内の親族が歯学部に入学者の場合、本学歯学部を卒業後5年間本学で研修を行うことを確約できる方について、歯学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。減免金額等については、72ページをご確認ください。

大学入学共通テスト利用選抜

募集人員 前期:10名 後期:3名

出願資格

次の要件のいずれかを満たし、大学入試センターが実施する令和9年度大学入学共通テストで、本学が指定する教科・科目を受験する者(各期共通)

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和9年3月31日までに合格見込みの者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
7. 令和9年3月31日までに18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等の学力があると本学において認めた者(※)

※上記出願資格7により本学入学試験への出願を希望する場合は、事前に受験資格審査が必要となります。出願資格7の「高等学校を卒業した者と同等の学力がある」とされる者には、下記に該当する方も含まれます。なお、資格審査における申請方法については本学ホームページをご確認ください。

➤外国の学校教育制度において我が国の高等学校に対応する課程を有すると位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者又は修了見込みの者

入試日程・試験場

前期	出願期間	令和8年12月4日(金)～令和9年1月20日(水)【消印有効】	
	試験日	2月1日(月)	
	試験会場	本学:矢巾キャンパス 東京:ホテルマイステイズ 御茶ノ水コンファレンスセンター 福岡:TKPガーデンシティPREMIUM天神ブリックロ	大阪:大阪ガーデンパレス 仙台:仙台ガーデンパレス
	合格発表	2月9日(火)18時	
	入学手続締切日	2月17日(水)	
後期	出願期間	令和9年2月17日(水)～3月1日(月)【消印有効】	
	試験日	3月8日(月)	
	試験会場	本学:矢巾キャンパス 東京:アルカディア市ヶ谷	
	合格発表	3月12日(金)14時	
	入学手続締切日	3月18日(木)	

→次のページへ続く

選抜方法

【大学入学共通テスト科目】

教科	配点	科目
①外国語(英語)	1科目100点	『英語』(リーディングのみ)
②国語、数学	1科目100点	『国語』(近代以降の文章のみ)、『数学Ⅰ、数学A』、 『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目
③理科、地理歴史、 公民、情報	1科目100点	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地 学基礎』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『地理総 合、地理探究』、『地理総合／歴史総合／公共』、『公共、倫理』、『公共、政 治・経済』、『情報Ⅰ』から1科目

※上記②、③で1科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用

※国語は、「近代以降の文章」の配点110点を100点に換算

※上記③について『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、4つの出題範囲から2つを選択すること。

※上記③について『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合は、3つの出題範囲から2つを選択すること。

【本学個別試験】

面接(50点・1人あたり15分程度)

面接開始時間 13:30～※

※共通テスト利用選抜単願の方の集合時間は13:00となります(13:00より前に試験会場に入場することはできません)。受験票持参のうえ、試験会場に集合してください。なお、同日・同会場で実施の歯学部一般選抜を併願される場合は、面接は一般選抜での一回のみとなり、一般選抜の面接評価が共通テスト利用選抜の面接評価を兼ねることとなりますので、一般選抜の受験を優先してください。また、同日・同会場で実施の歯学部の医学部入学試験利用選抜を併願される場合は、医学部入学試験利用選抜と歯学部共通テスト利用選抜の面接評価を兼ねて一回の面接となります。

判定方法

本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目合計(300点満点)に面接(50点満点)を加えた成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

大学入学共通テスト利用選抜の合格者のうち、極めて優秀な成績を有し、本学歯学部を卒業後5年間本学で研修を行うことを確約できる方に対して、歯学部特待生制度対象者として学納金の一部を減免します。また、本学同窓会(主陵会)正会員の3親等以内の親族が歯学部に入学者の場合、本学歯学部を卒業後5年間本学で研修を行うことを確約できる方について、歯学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。それぞれの減免金額等については、72ページをご確認ください。なお、歯学部特待生制度と歯学部同窓生学納金減免制度は重複して利用することはできません。

医学部入学試験利用選抜

募集人員 6名

出願資格

次の要件のいずれかを満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和9年3月31日までに合格見込みの者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
7. 令和9年3月31日までに18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等の学力があると本学において認めた者(※)
※上記出願資格7により本学入学試験への出願を希望する場合は、事前に受験資格審査が必要となります。出願資格7の「高等学校を卒業した者と同等の学力がある」とされる者には、下記に該当する方も含まれます。なお、資格審査における申請方法については本学ホームページをご確認ください。

➤外国の学校教育制度において我が国の高等学校に対応する課程を有すると位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者又は修了見込みの者

入試日程・試験場

出願期間	令和8年12月4日(金)～令和9年1月8日(金)【消印有効】
試験日	【医学部一般選抜科目】2月3日(水)医学部一般選抜一次試験と同日・同会場にて受験 【個別試験】3月8日(月)歯学部一般選抜後期の面接と同日・同会場にて受験
試験会場 【個別試験】※	本学:矢巾キャンパス 東京:アルカディア市ヶ谷
合格発表	3月12日(金)14時
入学手続締切日	3月18日(木)

※医学部一般選抜一次試験会場は5ページをご確認ください。

→次のページへ続く

選抜方法

【医学部一般選抜科目】※医学部一般選抜一次試験と同日・同会場にて受験

時間	9:30～11:30	13:00～15:00
教科名等	英語・数学(100点×2教科)	理科(75点×2科目)
形式	マークシート方式	マークシート方式
科目名等	英語「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」 「論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」 数学「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」 「数学A」「数学B(数列、統計的な推測)」 「数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)」	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から2科目選択

【個別試験】※歯学部一般選抜後期の面接と同日・同会場にて受験

面接(50点・1人あたり15分程度)

面接開始時間13:30～※

※集合時間は13:00となります(13:00より前に試験会場に入場することはできません)。受験票持参のうえ、試験会場に集合してください。なお、同日・同会場で実施の歯学部一般選抜を併願される場合は、面接は一般選抜での一回のみとなり、一般選抜の面接評価が医学部入学試験利用選抜の面接評価を兼ねることとなりますので、一般選抜の受験を優先してください。また、同日・同会場で実施の歯学部共通テスト利用選抜を併願される場合は、医学部入学試験利用選抜と歯学部共通テスト利用選抜の面接評価を兼ねて、一回の面接となります。

判定方法

医学部一般選抜一次試験の科目合計(350点満点)に個別試験の面接(50点満点)を加えた成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

医学部入学試験利用選抜の合格者のうち、極めて優秀な成績を有し、本学歯学部を卒業後5年間本学で研修を行うことを確約できる方に対して、歯学部特待生制度対象者として学納金の一部を減免します。また、本学同窓会(圭陵会)正会員の3親等以内の親族が歯学部に入学者の場合、本学歯学部を卒業後5年間本学で研修を行うことを確約できる方について、歯学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。それぞれの減免金額等については、72ページをご確認ください。なお、歯学部特待生制度と歯学部同窓生学納金減免制度は重複して利用することはできません。

学校推薦型選抜(公募制)

募集人員 5名(学校推薦型選抜(指定校制)含む)

出願資格

次の要件をすべて満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校(文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む)を令和7年3月以降に卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 合格した場合、入学を確約できる者

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)【消印有効】
試験日	11月22日(日)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時
入学手続締切日	12月11日(金)

選抜方法

時間	9:00～9:50	10:10～
教科名等	小論文 (100点)	個人面接 (100点・1人あたり15分程度)
形式	記述式	面接

判定方法

試験科目合計(200点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

本学同窓会(圭陵会)正会員の3親等以内の親族が歯学部に入学者の場合、本学歯学部を卒業後5年間本学で研修を行うことを確約できる方について、歯学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。減免金額等については、72ページをご確認ください。

学校推薦型選抜(指定校制)

※ 指定校の通知は各高校等に行っておりますので、各自が在籍する高校等にご確認ください。

募集人員 5名(学校推薦型選抜(公募制)含む)

出願資格

次の要件をすべて満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校を令和8年3月に卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の学力を有する者
3. 合格した場合、入学を確約できる者
4. 指定校学校長が責任を持って推薦できる者

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)【消印有効】
試験日	11月22日(日)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時
入学手続締切日	12月11日(金)

選抜方法

時間	9:00～9:50	10:10～
教科名等	小論文 (100点)	個人面接 (100点・1人あたり15分程度)
形式	記述式	面接

判定方法

試験科目合計(200点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

本学同窓会(圭陵会)正会員の3親等以内の親族が歯学部に入籍した場合、本学歯学部を卒業後5年間本学で研修を行うことを確約できる方について、歯学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。減免金額等については、72ページをご確認ください。

総合型選抜

募集人員 5名

出願資格

次の要件をすべて満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校を令和6年3月以降に卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 合格した場合、入学を確約できる者

入試日程・試験場

出願期間	令和8年10月1日(木)～10月9日(金)【消印有効】
試験日	10月24日(土)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	11月2日(月)17時
入学手続締切日	11月11日(水)

選抜方法

時間	9:30～10:30	11:00～12:00	13:00～
教科名等	模擬授業	理解度確認テスト (100点)	面接 (50点)
形式	対面授業	記述式	面接
科目名等		直前に行われる模擬授業 の理解度を測定します。	集団面接(30分程度) 個人面接(1人あたり15分程度)

判定方法

試験科目合計(150点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接ならびに自己推薦書(段階評価)において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

- ・自己推薦書は出願時に提出します。
- ・調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

本学同窓会(圭陵会)正会員の3親等以内の親族が歯学部に入学者の場合、本学歯学部を卒業後5年間本学で研修を行うことを確約できる方について、歯学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。減免金額等については、72ページをご確認ください。

編入学者選抜（第2学年4月編入）

募集人員 前期:若干名 後期:若干名

出願資格

次の要件のいずれかを満たしている者(各期共通)

1. 大学、短期大学または高等専門学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 本学以外の大学もしくは3年制短期大学に2年以上在籍し62単位以上を取得した者、および取得見込みの者
3. 医療系専修学校の専門課程(修業年限2年以上、総授業時間数1,700時間以上に限る)を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者

入試日程・試験場

	前 期	後 期
出願期間【消印有効】	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)	令和9年2月17日(水)～3月1日(月)
試験日	11月22日(日)	3月8日(月)
試験会場	本学:矢巾キャンパス	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時	3月12日(金)14時
入学手続締切日	12月11日(金)	3月18日(木)

選抜方法

時間	9:00～9:50	10:10～
教科名等	小論文 (100点)	個人面接 (100点・1人あたり15分程度)
形式	記述式	面接

判定方法

試験科目合計(200点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

本学同窓会(圭陵会)正会員の3親等以内の親族が歯学部に入学者の場合、本学歯学部を卒業後5年間本学で研修を行うことを確約できる方について、歯学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。減免金額等については、72ページをご確認ください。

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

本学は、「医療人たる前に、誠の人間たれ」という建学の精神のもとに、地域医療に貢献する医療人育成を使命として設立されました。学則には、「まず人間としての教養を高め、十分な知識と技術とを習得し、更に進んでは専門の学理を極め、実地の修練を積み、出では力を厚生済民に尽くし、入っては真摯な学者として、斯道の進歩発展に貢献する」ことが掲げられています。薬学教育・教養教育を通して、優れた資質と深い人間愛を有する医療人、研究者、人格的に成長できる人材の育成が、本学の目指すところです。

薬学部では、次のような人材を求めています。

1. 薬剤師となる明確な目的意識を持った人
2. 生命の大切さを知り、問題解決能力を身につける姿勢を持った人
3. 高度なチーム医療に薬の専門家として参加したい人
4. 医療と薬の専門性を基に疾病解明や医薬品の設計・開発に携わりたい人
5. 医療人として地域社会や国際社会に貢献したい人

上記の資質を備えた人材を募るために、一般選抜、学校推薦型選抜、社会人入学者選抜、編入学者選抜(第4学年4月編入)という4つの方式により、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性などを多面的・総合的に評価し、入学者を選抜します。また、大学入学共通テストを利用した入学試験も行います。

一般選抜では、入学後の学修に必要な基本的な知識と論理的思考能力を判断するために、理科および数学の学力試験を課しています。学力試験は、知識にくわえて観察能力や応用的思考力も記述から評価しています。更に、学力試験のほか、面接試験を実施し、基本的なコミュニケーション能力および大学での学びに対する姿勢も判断します。

大学入学共通テスト利用選抜では、大学入学共通テストの結果をもとに、理科、数学、外国語について基本的な学力を有するかを判定します。

学校推薦型選抜、社会人入学者選抜では、志望理由書や調査書に基づき、薬学を学ぶための準備状況や熱意、志望動機を確認するとともに、薬学部での学びに大切な理科の中から化学に関する基礎学力試験や口頭試問を実施し、基礎的知識の確認をおこないます。更に、面接試験を実施し、薬学を志す熱意を確認するとともに、科学に対する関心および医療や薬事に対する考えを聞き、本学において学ぶ姿勢が備わっているか総合的に判断します。

また、上記面接(社会人入学者選抜を除く)では、高校における学修態度、課外活動などを調査書で評価します。

編入学者選抜(第4学年4月編入)は、4年制薬科大学または薬学部を卒業した者が、薬剤師になるための知識・技能・態度を修得することのできる制度です。まず、成績証明書または単位修得証明書に基づき、4年次編入学の妥当性を判定します。次に、選抜入学試験において、基礎薬学科目に関する学力試験を実施し、入学後の学修に必要な基本的な知識、読解力、思考力を確認します。更に、面接試験を実施し、薬剤師を志す熱意を確認するとともに、医療や薬事に対する考えを聞き、本学において学ぶ姿勢が備わっているかを多面的・総合的に判断します。

なお、入学者の受け入れにあたっては、民族、宗教、国籍、年齢、性別、家庭環境、居住地域および性的指向などを問わず、多様な人材を募集します。

【選抜方法と多面的評価との関係】

入試区分	選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
一般選抜	一般選抜	学力試験	○		
		面接		○	○
		調査書			○
	大学入学共通テスト利用選抜	学力試験	○		
学校推薦型選抜	指定校制	面接 (口頭試問含む)	○	○	○
		調査書			○
	公募制	基礎学力試験	○		
		面接		○	○
		調査書			○
社会人入学選抜		基礎学力試験	○		
		面接		○	○
編入学者選抜		基礎学力試験	○		
		面接		○	○

一般選抜

募集人員 前期:17名 後期:3名

出願資格

次の要件のいずれかを満たしている者(各期共通)

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和9年3月31日までに合格見込みの者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
7. 令和9年3月31日までに18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等の学力があると本学において認めた者(※)
※上記出願資格7により本学入学試験への出願を希望する場合は、事前に受験資格審査が必要となります。出願資格7の「高等学校を卒業した者と同等の学力がある」とされる者には、下記に該当する方も含まれます。なお、資格審査における申請方法については本学ホームページをご確認ください。

➤外国の学校教育制度において我が国の高等学校に対応する課程を有すると位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者又は修了見込みの者

入試日程・試験場

前期	出願期間	令和8年12月4日(金)～令和9年1月20日(水)【消印有効】	
	試験日	2月1日(月)	
	試験会場	本学:矢巾キャンパス 仙台:仙台ガーデンパレス	東京:ホテルマイステイズ 御茶ノ水コンファレンスセンター 秋田:ANAクラウンプラザホテル秋田
	合格発表	2月9日(火)18時	
	入学手続締切日	2月17日(水)	
後期	出願期間	令和9年2月17日(水)～3月1日(月)【消印有効】	
	試験日	3月8日(月)	
	試験会場	本学:矢巾キャンパス	
	合格発表	3月12日(金)14時	
	入学手続締切日	3月18日(木)	

→次のページへ続く

選抜方法

時間	9:00～10:00	10:30～11:30	12:00～
教科名等	理 科 (100点)	数 学 (100点)	面 接 (段階評価)
形 式	記述式	記述式	面 接
科目名等	「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から1科目選択	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」	個人面接 (1人あたり5分程度)

判定方法

試験科目合計(200点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

一般選抜の合格者のうち、極めて優秀な成績を有している方について、薬学部特待生制度対象者として学納金の一部を減免します。また、本学同窓会(圭陵会)正会員の3親等以内の親族が薬学部に入学者の場合、薬学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。それぞれの減免金額等については、73ページをご確認ください。なお、薬学部特待生制度と薬学部同窓生学納金減免制度は重複して利用することはできません。

学校推薦型選抜の合格者が、所定の入学検定料を納め、一般選抜を受験・合格し、極めて優秀な成績を有した方について、薬学部特待生制度対象者として学納金の一部を減免する特待生チャレンジ制度があります(詳細は学校推薦型選抜合格者にお送りする書類をご確認ください)。この制度を利用して一般選抜を受験される方については、学校推薦型選抜時の面接結果を用いるため、一般選抜の面接は行いません(学科のみの受験)。

大学入学共通テスト利用選抜

募集人員 前期:5名 後期:3名

出願資格

次の要件のいずれかを満たし、大学入試センターが実施する令和9年度大学入学共通テストで、本学が指定する教科・科目を受験する者(各期共通)

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和9年3月31日までに合格見込みの者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
7. 令和9年3月31日までに18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等の学力があると本学において認めた者(※)
※上記出願資格7により本学入学試験への出願を希望する場合は、事前に受験資格審査が必要となります。出願資格7の「高等学校を卒業した者と同等の学力がある」とされる者には、下記に該当する方も含まれます。なお、資格審査における申請方法については本学ホームページをご確認ください。

➤外国の学校教育制度において我が国の高等学校に対応する課程を有すると位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者又は修了見込みの者

入試日程・試験場

前期	出願期間	令和8年12月4日(金)～令和9年1月20日(水)【消印有効】
	合格発表	2月9日(火)18時
	入学手続締切日	2月17日(水)
後期	出願期間	令和9年2月17日(水)～3月1日(月)【消印有効】
	合格発表	3月12日(金)14時
	入学手続締切日	3月18日(木)

→次のページへ続く

選抜方法

【大学入学共通テスト科目】

教科	配点	科目
①外国語(英語)	1科目100点	『英語』(リーディングまたはリスニング)
②数学	1科目200点	『数学Ⅰ, 数学A』または『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』
③理科	1科目200点	『化学』、『物理』、『生物』、 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』のうち1科目

※上記①、②、③で1科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用

※上記②、③の配点について、1科目100点を200点に換算

※上記③について『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の出題範囲から2つを選択すること。

※本学独自の個別試験は課しません。

判定方法

本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目合計(500点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。

その他

調査書および出願書類は出願資格の確認に使用します。

大学入学共通テスト利用選抜の合格者のうち、極めて優秀な成績を有している方について、薬学部特待生制度対象者として学納金の一部を減免します。また、本学同窓会(圭陵会)正会員の3親等以内の親族が薬学部に入学的した場合、薬学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。それぞれの減免金額等については、73ページをご確認ください。なお、薬学部特待生制度と薬学部同窓生学納金減免制度は重複して利用することはできません。

学校推薦型選抜の合格者が、所定の入学検定料を納め、大学入学共通テスト利用選抜を受験・合格し、極めて優秀な成績を有した方について、薬学部特待生制度対象者として学納金の一部を減免する特待生チャレンジ制度があります(詳細は学校推薦型選抜合格者にお送りする書類をご確認ください)。

学校推薦型選抜(公募制)

募集人員 22 名(学校推薦型選抜(指定校制)含む)

出願資格

次の要件をすべて満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校(文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む)を令和8年3月に卒業した者、または令和9年3月卒業見込みの者
2. 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の学力を有する者
3. 合格した場合、入学を確約できる者

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)【消印有効】
試験日	11月22日(日)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時
入学手続締切日	12月11日(金)

選抜方法

時間	9:00～9:50	10:10～
教科名等	基礎学力試験 理 科 (100点)	面 接 (50点)
形 式	記述式	面 接
科目名等	化学「化学基礎・化学」	個人面接 (1人あたり15分程度)

判定方法

試験科目合計(150点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

学校推薦型選抜の合格者が、所定の入学検定料を納め、一般選抜または大学入学共通テスト利用選抜を受験・合格し、極めて優秀な成績を有した方について、薬学部特待生制度対象者として学納金の一部を減免する特待生チャレンジ制度があります(詳細は学校推薦型選抜合格者にお送りする書類をご確認ください)。また、本学同窓会(圭陵会)正会員の3親等以内の親族が薬学部に入学生した場合、薬学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。それぞれの減免金額等については、73 ページをご確認ください。なお、薬学部特待生制度と薬学部同窓生学納金減免制度は重複して利用することはできません。

学校推薦型選抜(指定校制)

※ 指定校の通知は各高校等に行っておりますので、各自が在籍する高校等にご確認ください。

募集人員 22 名(学校推薦型選抜(公募制)含む)

出願資格

次の要件をすべて満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校を令和9年3月卒業見込みの者
2. 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の学力を有する者
3. 合格した場合、入学を確約できる者
4. 指定校学校長が責任を持って推薦できる者

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)【消印有効】
試験日	11月22日(日)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時
入学手続締切日	12月11日(金)

選抜方法

時間	9:00～
教科名等	面接 (「化学基礎・化学」に関する口頭試問を含む)
形式	面接
科目名等	個人面接 (1人あたり20分程度)
配点	100点

判定方法

面接(100点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

学校推薦型選抜の合格者が、所定の入学検定料を納め、一般選抜または大学入学共通テスト利用選抜を受験・合格し、極めて優秀な成績を有した方について、薬学部特待生制度対象者として学納金の一部を減免する特待生チャレンジ制度があります(詳細は学校推薦型選抜合格者にお送りする書類をご確認ください)。また、本学同窓会(圭陵会)正会員の3親等以内の親族が薬学部に入籍した場合、薬学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。それぞれの減免金額等については、73 ページをご確認ください。なお、薬学部特待生制度と薬学部同窓生学納金減免制度は重複して利用することはできません。

社会人入学者選抜

募集人員 若干名

出願資格

令和8年4月1日現在、年齢が23歳以上で、かつ1年以上の社会人としての経験を有し、次のいずれかの要件を満たしている者とし、合格した場合、入学を確約できる者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者
4. 文部科学大臣が認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
5. 高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)に合格した者

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)【消印有効】
試験日	11月22日(日)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時
入学手続締切日	12月11日(金)

選抜方法

時間	9:00～9:50	10:10～
教科名等	基礎学力試験 理科 (100点)	面接 (50点)
形式	記述式	面接
科目名等	化学「化学基礎・化学」	個人面接(1人あたり15分程度)

判定方法

試験科目合計(150点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

本学同窓会(圭陵会)正会員の3親等以内の親族が薬学部に入学者の場合、薬学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。減免金額等については、73ページをご確認ください。

編入学者選抜(第4学年4月編入)

募集人員 前期:若干名 後期:若干名

出願資格

(各期共通)

4年制薬科大学または薬学部を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者(※)

※ただし、4年制薬科大学または薬学部を卒業できなかった場合は合格を取り消します。

入試日程・試験場

	前 期	後 期
出願期間 【消印有効】	令和8年11月2日(月)～ 11月11日(水)	令和8年12月4日(金)～ 令和9年1月20日(水)
試験日	11月22日(日)	2月1日(月)
試験会場	本学:矢巾キャンパス	
合格発表	12月2日(水)17時	2月9日(火)18時
入学手続締切日	12月11日(金)	2月17日(水)

選抜方法

時間	9:00～9:50	10:15～11:05	11:30～
科目名等	基礎薬学科目1 (物理系薬学と化学系薬学) (50点)	基礎薬学科目2 (生物系薬学と薬理学) (50点)	個人面接 (1人あたり15分程度) (段階評価)
形 式	マークシート方式	マークシート方式	面 接

判定方法

試験科目合計(100点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

- ・出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。
- ・出願前に成績証明書または単位修得証明書及び履修内容が分かるシラバス等の写しを本学に提出し、本学4学年への編入学が妥当であるか確認を行います。
- ・提出された単位修得証明書等に記載された履修科目のうち、本学部1～3 学年までの履修科目に読み替え可能な科目は本学で修得したものと認め、本学部の卒業に必要な単位に加えます。不足する単位は、編入学後補習等で補うものとします。

薬学部編入学者選抜の事前確認から出願までの手順について

1. 市販の角2封筒に下記の送付先を記入し、次の事前確認締切日までに必要書類を封筒に入れ、速達・簡易書留扱いで郵送してください。

【事前確認受付期間】

《前期》令和8年10月1日(木)～16日(金)※必着

《後期》令和8年11月4日(水)～20日(金)※必着

【事前確認必要書類】

- (1)出願資格事前審査申請書(受験生サイトからダウンロード)
 - (2)卒業した(在学中の)大学の成績証明書または単位修得証明書
 - (3)(2)に記載のすべての成績・単位についての履修内容が分かるシラバス等の写し
- ※事前確認必要書類はご返却いたしませんので予めご了承ください。

【事前確認書類送付先】

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通1-1-1 岩手医科大学 入試・キャリア支援課 行

2. 本学で事前確認書類の内容を確認し、出願を許可するかどうかについて、申請書に記載のメールアドレス宛にメールをお送りします。出願を許可する内容のメールが届きましたら、そのメールをA4片面白黒で印刷します。

【メール通知予定日】

《前期》令和8年10月30日(金)

《後期》令和8年12月11日(金)

3. 出願期間中にPost@net にて出願登録を行い、出願を許可する内容のメールを印刷したものとその他必要書類を郵送してください。

本学同窓会(圭陵会)正会員の3親等以内の親族が薬学部に入学者の場合、薬学部同窓生学納金減免制度として学納金の一部を減免します。減免金額等については、73ページをご確認ください。

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

本学は、「医療人たる前に、誠の人間たれ」という建学の精神のもとに、地域医療に貢献する医療人育成を使命として設立されました。学則には、「まず人間としての教養を高め、十分な知識と技術とを習得し、更に進んでは専門の学理を極め、実地の修練を積み、出では力を厚生済民に尽くし、入っては真摯な学者として、斯道の進歩発展に貢献する」ことが掲げられています。看護学教育・教養教育を通して、優れた資質と深い人間愛を有する医療人、研究者、人格的に成長できる人材の育成が、本学の目指すところです。

看護学部では、次のような人材を求めています。

1. 人々との相互関係に関心をもち、人としての尊厳を重んじることができる人
2. 人の不安や悩みを自らの問題として受け止めることができる人
3. 自然環境との共生と防災への構想力をもつことができる人
4. 自然科学と社会科学の学びから自己の成長を図ることができる人
5. 大学教職員とともに地域社会に役立つという意思をもつ人

上記の資質を備えた多様な人材を募るために、一般選抜、学校推薦型選抜、社会人入学者選抜、編入学者選抜、総合型選抜を行います。いずれの試験区分においても面接試験を実施するとともに、高等学校からの調査書(一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜)で学習態度や課外活動などを確認し、主体性、多様な人々と協働して学ぶ資質、コミュニケーション能力を評価します。入学志願書は、本学で看護学を学ぶ熱意や向上心などを確認するための参考とします。

一般選抜では面接試験のほか、高等学校で履修する外国語(英語)、数学または理科の筆記試験と小論文により、入学後の修業に必要とされる読解力、思考力、判断力、表現力、知識を確認し、本学において学ぶ姿勢が備わっているか多面的・総合的に判断します。

学校推薦型選抜および社会人入学者選抜では面接試験のほか、高等学校で履修する外国語(英語)の筆記試験と小論文により、入学後の修業に必要とされる読解力、思考力、判断力、表現力、知識を確認し、本学において学ぶ姿勢が備わっているか多面的・総合的に判断します。

編入学者選抜は、高い目的意識をもった看護師免許を取得している者を受け入れ、学びの機会の提供と、学位取得を希望する者、保健師または助産師の受験資格等取得を希望する者への門戸を広げるための制度です。選抜試験においては面接試験のほか、看護専門科目、外国語(英語)の筆記試験により、入学後の修業に必要とされる基礎的専門知識、読解力、思考力を確認し、本学において学ぶ姿勢が備わっているか多面的・総合的に判断します。

総合型選抜は、活動報告書における自己の成長に繋がったと考える経験や社会との接点を感じた出来事の内容から、主体性、多様性、協働性を確認するとともに、集団面接ではプレゼンテーションやディスカッションを通して、思考力、判断力、表現力を確認し、本学において学ぶ姿勢が備わっているか多面的・総合的に判断します。

なお、入学者の受け入れにあたっては、民族、宗教、国籍、年齢、性別、家庭環境、居住地域および性的指向などを問わず、多様な人材を募集します。

【選抜方法と多面的評価との関係】

入試区分	選抜方法	知識	思考力・判断力・ 表現力等	主体性・多様性・ 協働性
一般選抜	学力試験	○	○ (読解力、思考力、判断力、表現力)	
	面接			○
	調査書			○
学校推薦型選抜	学力試験	○	○ (読解力、思考力、判断力、表現力)	
	面接			○
	調査書			○
社会人入学者選抜	学力試験	○	○ (読解力、思考力、判断力、表現力)	
	面接			○
編入学者選抜	学力試験	○	○ (読解力、思考力)	
	面接			○
総合型選抜	面接			
	集団面接		○ (思考力、判断力、表現力)	
	個人面接			○
	活動報告書			○
	調査書			○

一般選抜

募集人員 前期:40 名 後期:5 名

出願資格

次の要件のいずれかを満たしている者(各期共通)

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
6. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者および令和9年3月31日までに合格見込みの者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)
7. 令和9年3月31日までに18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等の学力があると本学において認めた者(※)
※上記出願資格7により本学入学試験への出願を希望する場合は、事前に受験資格審査が必要となります。出願資格7の「高等学校を卒業した者と同等の学力がある」とされる者には、下記に該当する方も含まれます。なお、資格審査における申請方法については本学ホームページをご確認ください。

➤外国の学校教育制度において我が国の高等学校に対応する課程を有すると位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者又は修了見込みの者

入試日程・試験場

前期	出願期間	令和8年12月4日(金)～令和9年1月20日(水)【消印有効】	
	試験日	2月1日(月)	
	試験会場	本 学:矢巾キャンパス 八 戸:八戸プラザホテル	仙 台:仙台ガーデンパレス
	合格発表	2月9日(火)18時	
	入学手続締切日	2月17日(水)	
後期	出願期間	令和9年2月17日(水)～3月1日(月)【消印有効】	
	試験日	3月8日(月)	
	試験会場	本学:矢巾キャンパス	
	合格発表	3月12日(金)14時	
	入学手続締切日	3月18日(木)	

→次のページへ続く

試験概要 (医学部)	試験概要 (歯学部)	試験概要 (薬学部)	試験概要 (看護学部)	出願手続	注意事項	合格発表 入学手続	学納金等	その他 ご案内
---------------	---------------	---------------	----------------	------	------	--------------	------	------------

選抜方法

時間	9:00～10:00	10:30～12:30	13:30～
教科名等	数学・理科(100点) 上記2教科から1教科選択	英語(100点)・小論文(50点)	面接 (段階評価)
形式	記述式	記述式	面接
科目名等	数学「数学Ⅰ」「数学A」 理科「化学基礎」「生物基礎」 から1科目選択	英語「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」 「論理・表現Ⅰ」 小論文「課題文型」	個人面接 (1人あたり 10分程度)

判定方法

試験科目合計(250点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。また、実用英語技能検定の取得級を踏まえ、英語(100点満点)の得点に換算します。ただし、試験当日の英語の受験は必須とし、高得点の方を合否判定に利用します。

※実用英語技能検定取得級の得点換算については、76ページをご確認ください。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

保健師課程または助産師課程の履修内定を希望する者は、出願時にいずれかの課程を選択することができます。詳細については、76ページをご確認ください。なお、本制度の利用を希望する場合は、保健師および助産師の法律上の定義ならびに業務範囲を定める「保健師助産師看護師法」の内容を十分に確認したうえで、希望する課程を選択してください。

学校推薦型選抜(公募制)

募集人員 40 名

出願資格

次の要件をすべて満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校(文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む)を令和8年3月に卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の学力を有する者
3. 合格した場合、入学を確約できる者

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)【消印有効】
試験日	11月22日(日)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時
入学手続締切日	12月11日(金)

選抜方法

時間	9:00～9:50	10:10～11:00	11:20～
教科名等	小論文 (100点)	基礎学力試験 英 語 (100点)	面 接 (段階評価)
形 式	記述式	記述式	面 接
科目名等	課題文型	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」 「論理・表現Ⅰ」	個人面接 (1人あたり15分程度)

判定方法

試験科目合計(200点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。また、実用英語技能検定の取得級を踏まえ、英語(100点満点)の得点に換算します。ただし、試験当日の英語の受験は必須とし、高得点の方を合否判定に利用します。

※実用英語技能検定取得級の得点換算については、76ページをご確認ください。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

保健師課程または助産師課程の履修内定を希望する者は、出願時にいずれかの課程を選択することができます。詳細については、76 ページをご確認ください。なお、本制度の利用を希望する場合は、保健師および助産師の法律上の定義ならびに業務範囲を定める「保健師助産師看護師法」の内容を十分に確認したうえで、希望する課程を選択してください。

社会人入学者選抜

募集人員 若干名

出願資格

令和8年4月1日現在、年齢が23歳以上で、かつ1年以上の社会人としての経験を有し、次のいずれかの要件を満たしている者とし、合格した場合、入学を確約できる者

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者
4. 文部科学大臣が認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
5. 高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)に合格した者

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)【消印有効】
試験日	11月22日(日)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時
入学手続締切日	12月11日(金)

選抜方法

時間	9:00～9:50	10:10～11:00	11:20～
教科名等	小論文 (100点)	基礎学力試験 英 語 (100点)	面 接 (段階評価)
形 式	記述式	記述式	面 接
科目名等	課題文型	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」 「論理・表現Ⅰ」	個人面接 (1人あたり15分程度)

判定方法

試験科目合計(200点満点)の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。また、実用英語技能検定の取得級を踏まえ、英語(100点満点)の得点に換算します。ただし、試験当日の英語の受験は必須とし、高得点の方を合否判定に利用します。

※実用英語技能検定取得級の得点換算については、76ページをご確認ください。

その他

出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

総合型選抜

募集人員 5名

出願資格

次の要件をすべて満たしている者

1. 高等学校または中等教育学校(文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む)を令和8年3月に卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の学力を有する者
3. 合格した場合、入学を確約できる者

入試日程・試験場

出願期間	令和8年10月1日(木)～10月9日(金)【消印有効】
試験日	10月24日(土)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	11月2日(月)17時
入学手続締切日	11月11日(水)

選抜方法

時間	9:30～
教科名等	面接 (100点)
形式	面接
科目名等	集団面接 (30 分程度) 個人面接 (1人あたり15 分程度)

判定方法

面接(100点満点)に活動報告書(100点満点)を加えた成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

※集団面接は活動報告書に関するプレゼンテーション(1人あたり5分程度)を含みます。

その他

調査書は面接時に評価します。出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

→次のページへ続く

【活動報告書について】

総合型選抜の受験生は、以下の要領で「活動報告書」を提出し、集団面接ではその内容をもとにプレゼンテーションを行います。

1. 活動報告書

本学受験生サイトから、様式をダウンロードし、A4 片面で印刷したのち、各項目について自筆で記入し、出願期間中に Post@net にて出願登録を行い、活動報告書とその他必要書類を郵送してください。

<記載内容>

項目	内容
成長エピソード	自身の成長につながった体験および、そこから得た気づきや学び (例:探究活動、部活動、学校行事、地域活動、ボランティア等) ※ 主体性・多様性・協調性の観点を含めて記述すること
看護への関心	目指す看護師像、学びへの意欲や将来への展望
補足資料 (任意提出)	補足資料(任意提出)は、活動報告書の内容を補足・裏付けるための 参考資料の写し (例:写真、活動記録、賞状のコピー等)を指します。 補足資料は、A4 サイズ 2 枚以内に収まるようにまとめてください。 賞状や証明書など原本が大きい場合は、その写真やスキャン画像を縮小し、Word 等に貼り付けて A4 用紙に印刷(カラー可)してください。 ※ 原本や A3 サイズ以上の資料をそのまま提出することはできません。 必ず A4 サイズに調整して提出してください。 ※提出いただいた補足資料は返却いたしません。 ※提出の有無は評価に影響しません。

2. 集団面接

- ・提出したご自身の志望理由書および活動報告書(補足資料含む)の写しを面接会場に準備するので、その書類を見ながらプレゼンテーション(1人あたり5分程度)を行います。なお、当日、面接室へ追加資料等の持ち込みはできません。
- ・活動報告書に関するプレゼンテーションの他に、面接中に与えられたテーマについて、受験生同士でディスカッションを行います。

3. その他

提出した志望理由書および活動報告書(補足資料含む)に出身地、出身校、氏名、生年月日などの個人が特定される情報が記載されていた場合は、マスキング処理を行い、本人および面接試験官の資料とします。

保健師課程または助産師課程の履修内定を希望する者は、出願時にいずれかの課程を選択することができます。詳細については、76 ページをご確認ください。なお、本制度の利用を希望する場合は、保健師および助産師の法律上の定義ならびに業務範囲を定める「保健師助産師看護師法」の内容を十分に確認したうえで、希望する課程を選択してください。

編入学者選抜（第3学年4月編入）

募集人員 5名（保健師養成課程3名以内および助産師養成課程2名以内を含む）

出願資格

次の要件のいずれかを満たしている者

1. 看護系短期大学を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者
2. 看護系専修学校専門課程（修業年限2年以上で、かつ課程修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専修学校専門課程に限る）を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る）
3. 高等学校等の専攻科において看護に関する学科を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る）

※ ただし、看護師国家試験に不合格となった場合は合格を取り消します。

入試日程・試験場

出願期間	令和8年11月2日(月)～11月11日(水)【消印有効】
試験日	11月22日(日)
試験会場	本学:矢巾キャンパス
合格発表	12月2日(水)17時
入学手続締切日	12月11日(金)

選抜方法

時間	9:00～9:50	10:10～11:00	11:20～
教科名等	看護専門 (100点)	英語 (100点)	面接 (段階評価)
形式	記述式	記述式	面接
科目名等	「基礎・成人・老年・ 小児・母性・精神・在宅」	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」 「論理・表現Ⅰ」	個人面接 (1人あたり15分程度)

判定方法

試験科目合計（200点満点）の成績上位順に合格者を選抜します。但し、面接において大学が設定する基準に満たない場合は、成績順によらず不合格と判定します。

その他

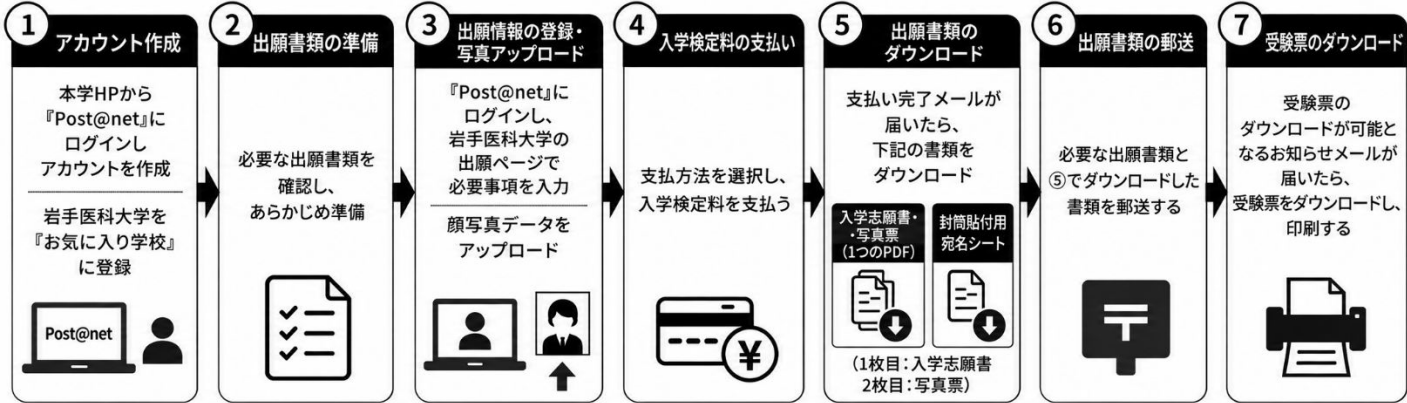
出願書類は出願資格の確認と面接時の参考とします。

注意事項

- 「保健師養成課程」と「助産師養成課程」はどちらか一方のみ履修可能です。
- 「保健師養成課程」及び「助産師養成課程」の選抜は、編入学者の選抜試験と同一の上記試験の結果をもって審査します。両課程の履修者審査を行ったのちに編入学者としての審査を行いますので、別途試験は実施しません。
- 単位認定については、出身の看護師養成機関での履修状況や科目の内容により、入学後個別に行います。

出願手続

出願の流れ インターネット出願となりますので、詳細は別冊の「インターネット出願ガイド」をご覧ください。



出願書類一覧 出願書類は選抜区分によって異なりますので、確認のうえ出願してください。

	ダウンロードする書類※	一般選抜				学校推薦型選抜				総合型選抜			大学入学共通テスト利用選抜（歯・薬）	社会人入学者選抜（薬・看）	学士編入学者選抜（医）	編入学選抜		
		一般（全学部）	地域枠C（医）	地域枠D（医）	医学部入学試験利用選抜（歯）	公募制・指定校制（全学部）	地域枠A（医）	地域枠B（医）	秋田県地域枠（医）	医学部	歯学部	看護学部				歯学部	薬学部	看護学部
1	入学志願書・写真票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	封筒貼付用宛名シート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	調査書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
4	志望理由書	○				○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
5	推薦書(学校長)	○				○	○	○	○									
6	推薦書(主陵会会員)	○								○								
7	自己推薦書	○								○	○							
8	全国模試(偏差値付き・業者指定なし)の結果の写し										○							
9	活動報告書	○										○						
10	推薦状														○			
11	誓約書 ※	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○			
12	奨学金の貸与候補生決定通知書 ※		○	○			○	○										
13	出願許可メールを印刷したもの																○	
14	卒業(見込)証明書													○	○	○	○	○
15	編入学資格証明書(該当者のみ)	○														○		○
16	出願資格事前審査申請書	○															○	
17	在職証明書													○				
18	成績証明書														○	○		○
19	大学入学共通テスト成績請求票												○					
20	国家試験合格証書の写し														○			○
21	住民票(出願資格2に該当する方のみ)						○	○										
22	実用英語技能検定の成績利用制度(看護学部の制度利用者のみ)	申請書	○	○		○								○				
23		証明書類	○			○								○				

※医学部において併願される場合は、重複する書類は1部のみで可としますが、誓約書と貸与候補生決定通知書はそれぞれの選抜区分のものを同封してください。歯学部・薬学部において併願される場合は、重複する書類についても、それぞれの選抜区分のものを同封してください。

※【本学所定様式のダウンロード先】
 本学受験生サイト(<https://www.imu-admission.jp/>)→「インターネット出願について」のバナーをクリック→出願書類ダウンロード

出願書類詳細

書 類		内 容
1	入学志願書・写真票	Post@netへログインし「出願内容一覧」より岩手医科大学の「出願内容を確認」を選択し「入学志願書ダウンロード」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。ダウンロードしたファイルをページの拡大・縮小はせずにA4判・片面・カラーで印刷してください。
2	封筒貼付用宛名シート	Post@netへログインし「出願内容一覧」より岩手医科大学の「出願内容を確認」を選択し「封筒貼付用宛名シートダウンロード」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。ダウンロードしたファイルをページの拡大・縮小はせずにA4判・片面・カラーで印刷し、出願書類を入れた市販の角型2号封筒に貼り付けて、簡易書留・速達で郵便局窓口から郵送してください。
3	調査書	文部科学省所定の様式により、出身高等学校長が3か月以内に作成し、厳封したものを提出してください。（既卒者については卒業後に取得したものであれば3か月を超過したもので可）卒業後5年以上を経過した場合や、廃校・被災などの事情により調査書を提出することが困難な場合は、卒業証明書を出してください。また、卒業見込みの方の調査書に記載すべき最終学期は定めておらず、出願時に取得できる最新の調査書をご提出ください。高等学校卒業程度認定試験合格者・大学入学資格検定合格者は、合格（見込）成績証明書を提出してください。
4	志望理由書	本学所定様式をダウンロードし、A4判・片面で印刷のうえ、自筆で記入してください。
5	推薦書(学校長)	本学所定様式をダウンロードし、Wordファイルへ入力したのち、A3判・片面で印刷のうえ、学校長印・指導教員印を押印し、厳封したものを提出してください。
6	推薦書(主陵会会員)	本学所定様式をダウンロードし、Wordファイルへ入力したのち、A4判・片面で印刷のうえ、推薦者印を押印したものを提出してください。
7	自己推薦書	本学所定様式をダウンロードし、A4判・片面で印刷のうえ、自筆で記入してください。
8	全国模試(偏差値付き・業者指定なし)の結果の写し	直近の全国規模で実施した業者模試(偏差値付き・業者の指定なし)の結果1回分の写しを提出してください。
9	活動報告書	本学所定様式をダウンロードし、A4判・片面で印刷のうえ、自筆で記入してください。
10	推薦状	出身大学(学部)長の推薦状を提出してください。(本学学長宛、書式自由)
11	誓約書	本学所定様式をダウンロードし、A4判・片面で印刷のうえ、本人および保証人の署名・捺印をしてください。出願区分により提出する誓約書が異なりますのでご注意ください。
12	貸与候補生決定通知書	予め各奨学金の申込窓口へ申請の上、「貸与候補生決定通知書」の原本を同封してください。
13	出願許可メールを印刷したもの	薬学部編入学選抜において、出願期間前に本学の事前確認を終えた方にお送りするメールを、A4判・片面で印刷し、出願書類に同封して出願期間内に郵送してください。
14	卒業(見込)証明書	該当する出願資格に必要な卒業証明書もしくは各資格証明書を提出してください。薬学部編入学選抜において、卒業見込で合格された方は、卒業後に遅滞なく卒業証明書を入試・キャリア支援課に提出してください。
15	編入学資格証明書	歯学部編入学選抜の出願資格3、または看護学部編入学選抜の出願資格2もしくは3に該当する方は、本学所定様式をダウンロードし、A4判・片面で印刷のうえ、在籍校の証明を受けたものを提出してください。
16	出願資格事前審査申請書	薬学部編入学選抜の出願資格事前審査を受ける方は、本学所定様式をダウンロードし、A4判・片面で印刷のうえ、必要書類を添えて提出してください。
17	在職証明書	勤務経歴の分かる証明書(自営業の場合は納税証明書等)を提出してください。
18	成績証明書	出願資格にあたる出身大学(学部)長の発行する所定様式の証明書を提出してください。(発行後3か月以内のもの)
19	大学入学共通テスト成績請求票	共通テスト出願サイトから「成績請求チケット」の「私立大学用」を発行・印刷し、入学志願書の所定部分に貼付してください。
20	国家試験合格証書の写し	医学部学士編入学選抜の場合は歯科医師国家試験合格証書の写し、看護学部編入学選抜の場合は看護師国家試験合格証書の写しを提出してください。ただし、令和9年3月卒業見込みの者は、出願時に国家試験の受験票がある場合は、その写しを出願書類と併せて提出し、国家試験の受験票が無い場合は届き次第、入試・キャリア支援課に提出してください。また、国家試験の合格証書が届き次第、その写しを教務課に提出してください。
21	住民票	学校推薦型選抜地域枠Aおよび地域枠Bの「出願資格2」に該当する方のみ提出してください。
22	実用英語技能検定の成績利用制度 (看護学部の制度利用者のみ)	看護学部の学校推薦型選抜、社会人入学選抜、一般選抜において本制度を利用する方は、本学所定様式である申請書をダウンロードし、A4判・片面で印刷し、自筆で記入のうえ、当該証明書類とあわせて提出してください。詳細は76ページをご確認ください。
23		

入学検定料

入学検定料は、別冊の「インターネット出願ガイド」をよくご確認のうえ、支払い手順に従ってお支払いください。

学部	入試区分	入学検定料
医学部	全入試区分	60,000円
歯学部	一般選抜、学校推薦型選抜(公募制・指定校制)、総合型選抜、編入学者選抜	40,000円
	大学入学共通テスト利用選抜、医学部入学試験利用選抜	20,000円
薬学部	一般選抜、学校推薦型選抜(公募制・指定校制)、社会人入学者選抜、編入学者選抜	35,000円
	・大学入学共通テスト利用選抜 ・学校推薦型選抜の合格者が一般選抜または大学入学共通テスト利用選抜を受験する場合	15,000円
看護学部	全入試区分	30,000円

1. お支払い時は次の払込手数料が別途かかります。

入学検定料が6万円未満の場合	2,000円(税込)
入学検定料が6万円以上の場合	4,000円(税込)

2. 入学検定料は出願登録日翌日の23:59までが支払期限となります。支払期限を過ぎた場合、登録した内容での入学検定料の支払いを行うことはできませんので、出願手続きをやり直してください。なお、出願登録期間最終日に出願登録した場合は、当日の23:59までが支払期限となりますのでご注意ください。
3. 入学検定料の支払いが完了すると出願情報は変更・修正できませんので、出願内容をよくご確認いただいた後に、入学検定料をお支払いください。
4. 一度納入した入学検定料はいかなる理由があっても返還できません。

ただし、以下のケースに該当する場合は、納入した入学検定料の金額から返金にかかる手数料を差し引いた金額を返還いたします。なお、入学検定料払込時の払込手数料は、返還対象外となります。

《入学検定料の返還対象者》

ケース	詳細
①書類未提出・期間外到着	入学検定料を納入したが、出願期間内に出願書類を提出しなかった。
②出願区分相違	本来出願すべき入試区分とは別の区分で入学検定料を納入した。
③重複登録	同一の内容で2度以上、入学検定料を納入した。
④出願不受理	出願に必要な書類の未提出・不備が解消できなかった。 出願資格がないことに気づかずに入学金検定料を納入した。
⑤入学試験欠席	学校保健安全法で定められた感染症に罹患または罹患した疑いがあり、入学試験を受験できなかった。※医師による診断書が必要。

《入学検定料の返還請求方法》

本学受験生サイトから「入学検定料返還請求願」をA4サイズで出力し、必要事項を記入後、封筒の表面に「入学検定料返還請求願在中」と朱書きのうえ、下記の送付先へ「簡易書留」扱いで送付してください。

【送付先】〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通1-1-1 岩手医科大学 入試・キャリア支援課 宛

《提出期限》

令和9年3月31日(水)必着

《返還時期》

令和9年5月末までに返還請求願記載の返金先口座に返金いたします。返金日・返金額は書面で通知します。
返金時期等についてお電話での個別の問い合わせには対応いたしかねますので予めご了承ください。

出願上の注意事項

1. 出願は、出願期間に①出願登録、②入学検定料の支払い、③出願書類の郵送のすべてを行うことにより完了します。①②③のいずれかが行われなかった場合は出願が受け付けられません。
2. 出願後の試験場・試験日および試験科目等の変更は認めません。
3. 書類不備や締切日後に出願した場合等は、書類を受理せず出願書類等を返却します。
なお、一度受理した書類は返還しません。
4. 出願書類に虚偽の記載をした場合は、合格および入学を取消します。
5. 改姓等の理由により、調査書等記載の姓名と志願者の姓名とが異なる場合は、その変更等が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。

併願者の注意事項

1. 併願者は、入試区分毎に検定料を支払い、出願書類を提出してください。たとえ同じ内容の出願書類でも提出を省略することはできません。

ただし、医学部において、次の6つのパターンのいずれかで併願する場合は、入学検定料は6万円のみ、重複する書類（入学志願書、写真票、調査書、志望理由書、推薦書等）の提出は1部のみで可とします（各入試区分に応じた誓約書と貸与候補生決定通知書はそれぞれ必要です）。

①地域枠A(岩手県出身者枠)と地域枠B(東北出身者枠)	②地域枠B(東北出身者枠)と公募制
③秋田県地域枠と地域枠B(東北出身者枠)	④秋田県地域枠と公募制
⑤秋田県地域枠と地域枠B(東北出身者枠)と公募制	⑥一般選抜地域枠C(全国枠)と 一般選抜地域枠D(全国枠・診療科指定)

合格の優先順位は 次のとおりとなります。

上記①、②の場合：地域枠A＞地域枠B＞公募制	上記⑥の場合：地域枠D＞地域枠C
上記③、④、⑤の場合：秋田県地域枠＞地域枠B＞公募制	

2. 同日実施の入試区分について、併願は原則として認めません。

ただし、歯学部および薬学部における大学入学共通テスト利用選抜と一般選抜の併願、歯学部における医学部入学試験利用選抜と一般選抜後期の併願および歯学部における医学部入学試験利用選抜と大学入学共通テスト利用選抜後期の併願は可とします。

受験上および修学上の合理的配慮について

本学に入学を志望する方で、病気や障がい等のために受験上および修学上の配慮を必要とする場合は、出願前に入試・キャリア支援課へご相談ください。建設的な対話を通じて、配慮内容を決定いたします。なお、ご要望にお応えできない場合もありますので、予めご了承ください。

また、不慮の事故等により、出願後に特別な配慮が必要となった場合も、速やかにご連絡ください。

個人情報の取り扱いについて

出願に際し提出された個人情報は、個人情報保護法を遵守し、合否判定にかかわること、合格者への入学後の生活に関する案内（住宅斡旋、傷害保険等）等の発送、入学後の学籍情報以外の目的には使用しません。なお、個人データの取り扱いを含む業務は、個人情報の適切な取り扱いに関する業務を締結した外部事業者に委託することがあります。

医学部地域枠選抜については、合格者の個人情報について、奨学金の貸与を行う先に提供します。

試験場案内

本学試験場

住所	岩手県紫波郡矢巾町医大通1-1-1
入試日程	全学部全日程

● 本学試験会場近隣の宿泊施設（本学が斡旋するものではありません）

- ・ホテルルートイン矢巾- 岩手医大病院- (岩手県紫波郡矢巾町医大通2-1-7) Tel.019-698-3535
- ・スーパーホテル矢巾駅東口(岩手県紫波郡矢巾町又兵工新田7-188-1) Tel.019-697-9000

札幌試験場

ホテル札幌ガーデンパレス

住所	北海道札幌市中央区北1条西6丁目
入試日程	医学部一般選抜一次

八戸試験場

八戸プラザホテル

住所	青森県八戸市柏崎1丁目6-6
入試日程	看護学部一般選抜前期

秋田試験場

ANAクラウンプラザホテル秋田

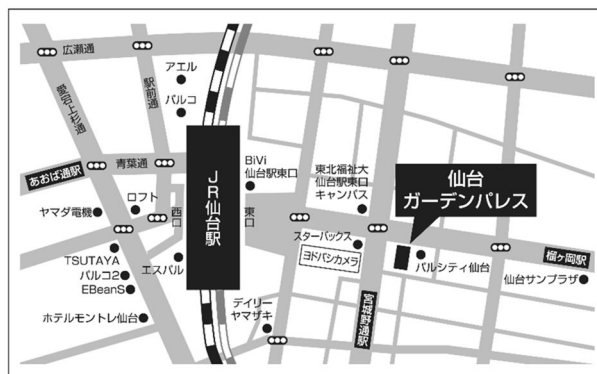
住所	秋田県秋田市中通2丁目6-1
入試日程	薬学部一般選抜前期



仙台試験場

仙台ガーデンパレス

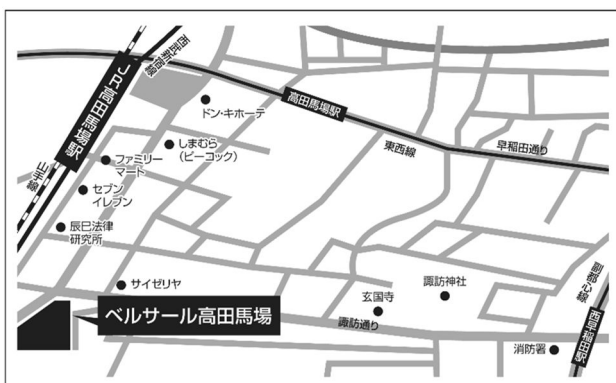
住所	宮城県仙台市宮城野区榴岡4-1-5
入試日程	歯学部・薬学部・看護学部一般選抜前期、 歯学部共通テスト利用選抜前期



東京試験場

ベルサール高田馬場

住所	東京都新宿区大久保3丁目8-2 住友不動産新宿ガーデンタワーB2
入試日程	医学部一般選抜一次



東京試験場

ベルサール渋谷ファースト

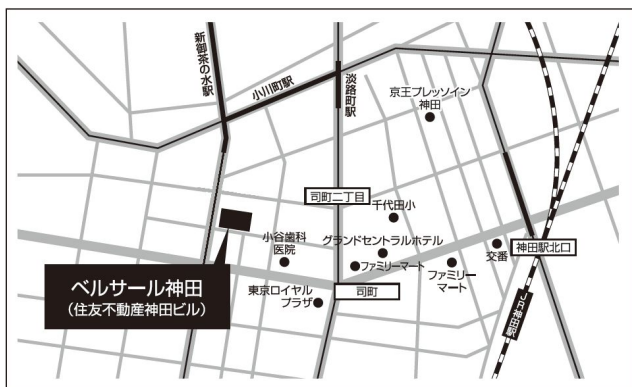
住所	東京都渋谷区東1丁目2-20 B1・2F
入試日程	医学部一般選抜一次



東京試験場

ベルサール神田

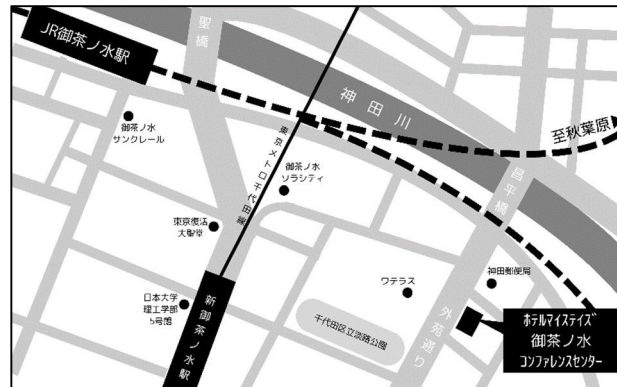
住所	東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル
入試日程	医学部一般選抜二次

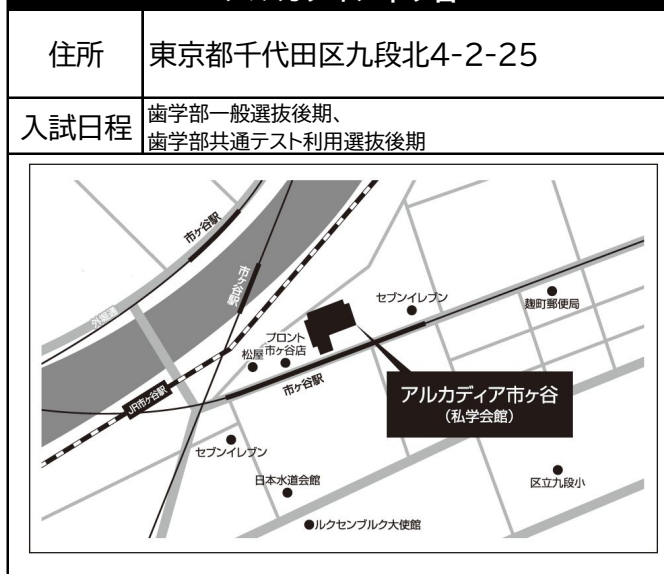


東京試験場

ホテルマイステイズ御茶ノ水コンファレンスセンター

住所	東京都千代田区神田淡路町2-10-6
入試日程	歯学部・薬学部一般選抜前期、 歯学部共通テスト利用選抜前期



東京試験場
アルカディア市ヶ谷

名古屋試験場

TKPガーデンシティPREMIUM名駅西口

大阪試験場
大阪ガーデンパレス

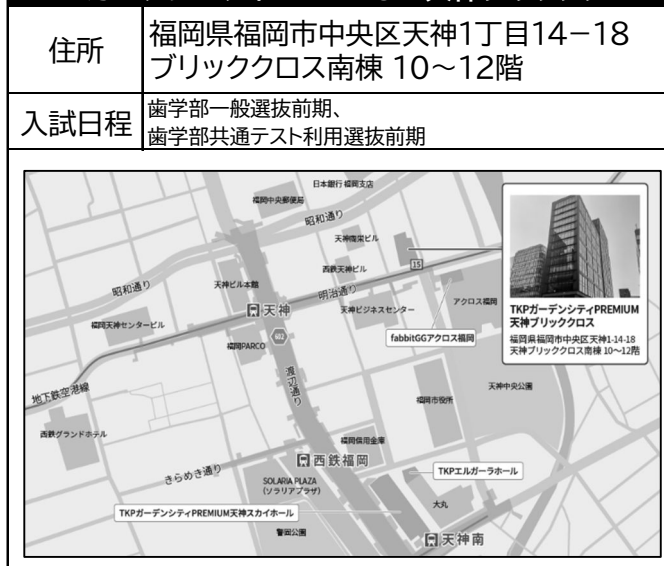
福岡試験場

TKPガーデンシティPREMIUM天神スカイホール



福岡試験場

TKPガーデンシティPREMIUM天神ブリッククロス



医学部地域枠選抜の出願要件等について

医学部地域枠選抜については、出願資格や奨学金の要件等が以下のとおり各区分により異なります。地域枠の入試区分によっては、奨学金貸与候補生となるための事前申し込みが必要となるものがあります。詳しくは各奨学金問合せ窓口までお問い合わせください。

入試区分		学校推薦型選抜			一般選抜	
地域枠区分		地域枠 A (岩手県出身者枠)	地域枠 B (東北出身者枠)	秋田県地域枠 (秋田県出身者枠)	地域枠 C (全国枠)	地域枠 D (全国枠・診療科指定)
試験日		11 月 21 日(土)			【一次】2/3(水) 【二次】2/12(金)・2/13(土) ※二次はいずれか 1 日選択	
募集人員		15 名	8 名 (岩手県出身者 4 名を含む)	2 名	5 名	7 名
出願資格	卒業年	既卒 1 年まで	既卒 1 年まで	既卒 1 年まで	制限なし	制限なし
	出身地域	岩手県	東北 6 県	秋田県	制限なし	制限なし
	成績状況	全体の学習成績の状況が 4.3 以上	全体の学習成績の状況が 4.0 以上	全体の学習成績の状況が 4.0 以上	制限なし	制限なし
奨学金 貸与額	貸与額	年額 440 万円	月額 30 万円	月額 30 万円	月額 30 万円	月額 20 万円
	入学一時金	410 万円	なし	なし	なし	760 万円
	6 年間総額	3,050 万円	2,160 万円	2,160 万円	2,160 万円	2,200 万円
入学時学納金額 (諸会費含む)		12/11 迄: 200 万円	12/11 迄: (一括)940 万円 (分納)590 万円	12/11 迄: (一括)940 万円 (分納)590 万円	2/26 迄: (一括)940 万円 (分納)590 万円	2/26 迄: (一括)940 万円 (分納)590 万円
貸与候補生 事前申込		要 募集期間:9/4～9/18	要 募集期間:9/4～9/18	不要	要 募集期間:10/13～11/6	要 募集期間:10/13～11/6
奨学金 (貸与候補生含む) 問合せ窓口		岩手県保健福祉部 医療政策室 TEL: 019-629-5427	岩手県医療局 医師支援推進室 TEL: 019-629-6352	秋田県健康福祉部医務薬事課 医療人材対策室 TEL: 018-860-1410	岩手県医療局 医師支援推進室 TEL: 019-629-6352	岩手県国民健康保険団体連合会 保健介護課 TEL: 019-903-8353
返還の免除 ※ 1		岩手県内で臨床研修を含む、11 年間、県内の公的病院等に勤務すること。(キャリア形成プログラムに従って勤務することが前提となります。)※2	岩手県内での臨床研修を含む9年間、岩手県立病院等に勤務すること。(キャリア形成プログラムに従って勤務することが前提となります。)※2	キャリア形成プログラムに従って秋田県内で9年間、うち4年間は、知事が指定する医師不足地域の公的医療機関等で勤務すること。 ※2	岩手県内での臨床研修を含む9年間、岩手県立病院等に勤務すること。(キャリア形成プログラムに従って勤務することが前提となります。)※2	岩手県内での臨床研修を含む9年間、岩手県内の市町村立病院・県立病院等に勤務すること。(キャリア形成プログラムに従って勤務することが前提となります。)※2
注意事項		地域枠選抜で併願可能な組み合わせは次の 5 つのパターンです。 ①地域枠 A(岩手県出身者枠)と地域枠 B(東北出身者枠) ②地域枠 B(東北出身者枠)と公募制 ③秋田県地域枠と地域枠 B(東北出身者枠) ④秋田県地域枠と公募制 ⑤秋田県地域枠と地域枠 B(東北出身者枠)と公募制 ◎合格の優先順位は次のとおりとなります。 上記①、②の場合……地域枠 A>地域枠 B>公募制 上記③、④、⑤の場合……秋田県地域枠>地域枠 B>公募制				総合診療科、小児科、産婦人科のいずれかの医師として勤務する強い意思を有する。
					【一般選抜で併願不可となる組み合わせ】 ・一般枠と地域枠 C ・一般枠と地域枠 D 【一般選抜で併願可能となる組み合わせ】 ・地域枠 C と地域枠 D ※合格の優先順位は地域枠 D>地域枠 C	

※1 各奨学金の返還の免除要件及びキャリア形成プログラム等の詳細については、各県のホームページ等で内容を必ずご確認ください。
 ※2 岩手県及び秋田県のキャリア形成プログラムの内容は、今後変更となる可能性がありますので、予めご了承ください。

入試に関する注意事項

1. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。

2. 試験当日の注意事項

1. 受験票は必ず持参し、筆記試験時には机の通路側に置いてください。
試験当日に受験票を紛失または忘れた場合には、各試験場の入試本部で再交付を受けてください。ただし、受験者入室終了時刻までに試験場本部に行く時間が無い場合は、試験室に行き試験監督者に申し出てください。
2. 試験当日、受験者本人であることを確認するため、必要に応じてマイナンバーカード、運転免許証、パスポート等の顔写真付きの本人確認書類の提示を求める場合がありますので、持参してください。
3. 試験室には試験開始 15 分前までに入室してください。試験開始から 30 分以降の入室は認めません。
4. 付添者の試験室への立ち入りは認めません。
5. 携帯電話等は、電源を切りかばん等にしまい、試験時間中は音が出ないようにしてください。
6. 不測の事態に備えて、なるべく試験場近くの宿泊施設を利用するなど、試験当日、遅刻をしないよう留意してください。
7. 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態(自然災害等)が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、本学受験生サイトでお知らせします。
8. 試験当日、試験場周辺において外部の者による勧誘等があることが考えられます。本学とは何ら関係なく、トラブルが生じて本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。
9. 試験場内でのマスクの着用については、原則個人の判断とします。咳等の症状がある場合には、マスクの着用をお願いします。
10. ここに記載していない受験生に対する要請事項については、本学受験生サイトで、随時お知らせいたします。試験会場に向かう前に各自必ず確認してください。

【本学受験生サイト】<https://www.imu-admission.jp/>



3. 試験時間中の注意事項

1. 所持品の取扱いは次のとおりです。

①試験時間中、机上に置けるものは、次のとおりです。

受験票、鉛筆(黒)、シャープペンシル(黒)、消しゴム、定規、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判明しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・時報等のアラーム機能があるもの・大型のものは不可)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけを取り出したもの)

②試験時間中、次のものを使用してはいけません。

コンパス、下敷き、電卓、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ、スマートグラス、AR グラス等)、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、耳せん、イヤホン

③携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は試験室に入る前に必ず電源を切り、かばん等にしまってください。

④試験時間中の飲食は一切認めません。ガムやのど飴、ペットボトル等の飲食物はかばん等にしまってください。

⑤英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。

⑥ひざ掛けや目薬、点鼻薬等の使用を希望する場合は、監督者に申し出て許可を得てから使用してください。

2. 試験に関する全ての用紙は、持ち帰ることはできません。

3. 試験時間は会場にいる試験監督者が管理します。試験会場に時計が設置されている場合がありますが、その時計の時刻は目安となります。各自で所持品として認める時計を机上に準備願います。

4. 試験時間中に監督者が受験者本人であることを確認します。マスクや帽子を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すように監督者が指示しますので、その指示に従ってください。

5. 試験時間中に監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。

4. 不正行為についての注意事項

1. 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ①出願書類、解答用紙へ故意に虚偽の記入等(本人以外の写真を提出することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。)をすること。
- ②カンニング(試験の科目に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。)をすること。
- ③他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④配布された問題冊子・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑤「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑥試験時間中に、コンパスや電卓等の使用してはいけない補助具を使用すること。
- ⑦試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ、スマートグラス、AR グラス等)、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、耳せん、イヤホンを使用すること。
- ⑧「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

2. 上記1. 以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは上記1. と同様です。

- ①試験時間中に、コンパスや電卓等の使用してはいけない補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ、スマートグラス、AR グラス等)、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、耳せん、イヤホン、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ②試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など。)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

5. 日本語能力レベルについて

日本語以外を主たる言語とする教育課程で学修された方は、日本語能力試験(JLPT)N2相当の日本語能力を有していることが望まれます。

It is desirable for applicants who have completed their education in a language other than Japanese to have Japanese language proficiency equivalent to JLPT N2.

合格発表

合格発表日は学部・入試区分により異なりますので、1ページの入学試験日程一覧よりご確認ください。

1. 合格の結果は、出願の際に利用した「Post@net」内の合格発表ページでご確認いただけます。
また、合格者には本人宛に「合格通知書」と「入学手続書類」を合格発表日に日本郵便の「レターパックプラス」で送付します。(医学部一般選抜および医学部学士編入学者選抜の一次試験合格者には、書類の送付はありません。)
- 岩手医科大学受験生サイト(<https://www.imu-admission.jp/>)→インターネット出願について→
「Post@net」ログイン→「学校一覧」→本学の「合格発表」ボタンをクリック
- 「Post@net」内の合格発表ページの利用可能期間にご注意ください。必要に応じて、画面保存、もしくはプリントアウトしておくことをお勧めします。
2. 学校推薦型選抜については、合格者に結果を通知し、推薦者宛には合否結果は通知いたしません。また、総合型選抜については、受験者全員ならびに推薦者宛に合否結果を通知いたします。
 3. 受験番号、パスワード、合否に関する電話・電子メールなどでの問い合わせには、応じかねますのでご了承ください。正式な合格発表は合格通知書にてご確認ください。
 4. 医学部学校推薦型選抜の公募制、各地域枠および一般選抜の各地域枠で併願された方の合否照会については、合格優先順位に基づき、合格となった入試区分のみ表示いたします。

インターネットによる合否確認の方法(画面操作) ※下図はイメージであり、実際の画面とは異なります。

- ①岩手医科大学受験生サイト(<https://www.imu-admission.jp/>)へアクセスし、下記バナーをクリック



- ②Post@netへログインし、「学校一覧」の中から本学の「合格発表」ボタンをクリック



- ③受験番号と誕生日を入力(1月1日生まれの場合:「0101」を入力)

合否または繰上合格に関する情報が出ますので確認してください。

入学手続

1. 合格者には、合格通知書とともに、入学手続書類一式を送付します。各入試区分で定められた入学手続期間内に、学納金を納入するとともに、必要な書類を提出してください。
2. 入学手続期限までに学納金を納入しない者は、入学の意思がないものとみなします。
3. 入学手続に必要な書類は、次のとおりです。入学手続締切日までに本学に到着するように提出してください。

① 入学誓約書・在学保証書(所定用紙)

- 保証人は、学生本人の保護者または独立の生計を営む成年者としてください。ただし、保証人のうち 1 名は学費負担者としてください。
- 保証人は、在学中の学費および学生の身上に関する一切の責務を負うことのできる方としてください。
- 2 名の保証人は、別生計(別住所)の方としてください。

② 家族調書(所定用紙)

③ 住民票抄本

本人の本籍地が記載されたもの(世帯分は不要です)。

※外国籍の方は、在留カードまたは特別永住者証明書の両面写しを提出してください。

入学辞退

入学手続完了者がやむを得ず入学辞退する場合は、速やかに入試・キャリア支援課に電話で入学辞退の旨を申し出のうえ、本学所定様式にて「入学辞退届」と「授業料等返還願」を提出してください。指定期限までに書類を提出した場合に限り、入学金を除く学納金等を返還いたします。

提出期限:令和 9 年 3 月 31 日(水)必着(窓口:午後 5 時まで)

- ※ 上記期限までに書類の提出がない場合は、一度納入した学納金等(入学金を含む)は返還いたしません。
- ※ 総合型選抜、学校推薦型選抜および特別選抜は、入学を確約できる者を出願資格としています。自己の都合により入学の辞退を申し出ても、一度納入した学納金・諸会費等は返還いたしません。
- ※ 入学辞退についての学納金等の返還スケジュールは次のとおりです。確定した返金額等は書面で通知します。
令和 9 年 3 月 12 日(金)までに到着した書類分・・・令和 9 年 3 月 31 日(水)返金予定
令和 9 年 3 月 24 日(水)までに到着した書類分・・・令和 9 年 4 月 12 日(月)返金予定
令和 9 年 3 月 25 日(木)以降に到着した書類分・・・令和 9 年 4 月 30 日(金)返金予定
(返金日は予定であり、実際の返金は前後する場合があります。)

入学金返還制度

本学では、経済的に困難な入学辞退者の負担を軽減するため、令和 9 年度入学者を対象として、入学金の返還制度を実施します。

1. 対象者

次のすべての要件を満たす者を対象とします。

- (1) 本学が定める対象の入学者選抜に合格し、入学手続において入学金を納入した者
- (2) 日本学生支援機構の「高等教育の修学支援新制度」の予約採用において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分または第Ⅲ区分の採用候補者として決定されている者
- (3) 令和 9 年 3 月 11 日(木)までに入学辞退の連絡を行い、入学金返還申請書、入学辞退届及び授業料等返還願を所定の期限までに提出した者

※第Ⅳ区分及び多子世帯は、本制度の対象となりません。

※認定区分は、入学金返還申請時に提出された日本学生支援機構の採用候補者決定通知等により確認します。

※令和 9 年 3 月 12 日(金)以降に入学辞退の連絡をした者は、本制度の対象となりません。

→次のページへ続く

2. 対象となる入学者選抜と入学金返還額

学部	対象となる入学者選抜	入学金	入学金返還額
医学部	一般選抜(一般)、一般選抜(地域枠 C)、一般選抜(地域枠 D)	2,000,000 円	1,000,000 円
歯学部	一般選抜 前期、大学入学共通テスト利用選抜 前期	600,000 円	300,000 円
薬学部	一般選抜 前期、大学入学共通テスト利用選抜 前期	350,000 円	175,000 円
看護学部	一般選抜 前期	250,000 円	125,000 円

※上記以外の入学者選抜(後期日程を含む)は、本制度の対象となりません。

3. 申請方法

令和 9 年 3 月 11 日(木)までに入学辞退の連絡をした者に対し、本学から「入学金返還申請書」、「入学辞退届」及び「授業料等返還願」を送付します。

入学金の返還を希望する者は、次の書類に必要事項を記入し、日本学生支援機構の採用候補者決定通知等の写しを添えて、令和 9 年 3 月 11 日(木)までに返送してください(当日消印有効)。

- ・入学金返還申請書
- ・入学辞退届
- ・授業料等返還願
- ・日本学生支援機構の採用候補者決定通知等の写し

4. 申請期限

令和 9 年 3 月 11 日(木)当日消印有効

※令和 9 年 3 月 11 日(木)までに入学辞退の連絡をした者であっても、入学金返還申請書、入学辞退届及び授業料等返還願を申請期限までに提出しなかった場合は、本制度の対象となりません。

5. 返還方法・返還時期

入学金の返還は、入学辞退に伴う返金と併せて、令和 9 年 4 月 30 日(金)に、申請者が指定した金融機関の口座へ振り込みます。

入学辞退に伴う返金額及び本制度による入学金の返還額等の詳細については、本学から送付する書面により通知しますので、ご確認ください。

繰上合格について

入学手続期間終了後、募集人員に欠員が生じた場合は、繰上合格の決定を行うことがあります。繰上合格の連絡は、成績上位順に、インターネット出願時に入力された連絡先を通じて、志願者本人等に電話にてご連絡いたします。なお、医学部一般選抜の繰上合格候補者および繰上合格候補者内の順位の確認方法については、合格発表の可否結果の表示に併せて繰上合格候補者にご案内いたします。

- (注)1. 本学からの電話連絡の際、不在等のために確認ができない場合は、入学の意思が無いものとして取り扱うことがあります。
2. 本学からの電話連絡の際、本学入学の意向が確認できた方には入学手続に関するご案内を行い、期日までに所定の手続きを完了された方を繰上合格者いたします。
3. 繰上合格候補者に欠員が生じた場合は、不合格者の中から成績上位順に繰上合格候補者を追加することがあります。

学納金・諸会費等

合格者が入学手続締切日までに納入する学納金および諸会費等は、次のとおりです。

1-1-1[医学部・学納金] ※学士編入学者は別記載

項 目			初年度納入額			次年度以降納入額 (毎年度)
			一括納入の場合 (入学手続時)	分割納入の場合		
				初回(入学手続時)	二回目(9 月下旬)	
入	学	金	2,000,000 円	2,000,000 円	－	－
授	業	料	2,500,000 円	1,250,000 円	1,250,000 円	2,500,000 円
実	験	実 習 費	500,000 円	250,000 円	250,000 円	500,000 円
施	設	整 備 費	1,000,000 円	500,000 円	500,000 円	1,000,000 円
教	育	充 実 費	3,000,000 円	1,500,000 円	1,500,000 円	1,000,000 円
合		計	9,000,000 円	5,500,000 円	3,500,000 円	5,000,000 円

1-1-2[医学部・諸会費]

項 目	納入額	備考
学生傷害保険団体加入保険料	30,000 円	6 ヲ年分
学 友 会 費	20,000 円	次年度以降 年 10,000 円
圭 陵 会 費 (同 窓 会 費)	150,000 円	入学時のみ
保 護 者 会 費	200,000 円	入学時のみ
合 計	400,000 円	

※医学部の学校推薦型選抜地域枠 A(岩手県出身者枠)の学納金について
学納金等の額は上記 1-1-1, 1-1-2 と同様ですが、奨学金の貸与時期を考慮し、次のとおり納入期日を指定いたします。
奨学金の貸与が納入期日以降の場合は、貸与日から 10 日以内に納入してください。

納入期日		学納金	諸会費等	計(納入額)	奨学金(予定額)
初 年 度	令和 8 年 12 月 11 日(金)	2,000,000 円	－	2,000,000 円	－
	令和 9 年 4 月 26 日(月)	7,000,000 円	400,000 円	7,400,000 円	8,500,000 円
次年度以降	各年度4月25日まで	5,000,000 円	10,000 円	5,010,000 円	4,400,000 円

1-2-1[医学部学士編入学者・学納金]

項 目	初年度納入額			次年度以降納入額 (毎年度)
	一括納入の場合 (入学手続時)	分割納入の場合		
		初回(入学手続時)	二回目(9 月下旬)	
入 学 金	2,000,000 円	2,000,000 円	－	－
授 業 料	2,500,000 円	1,250,000 円	1,250,000 円	2,500,000 円
実 験 実 習 費	500,000 円	250,000 円	250,000 円	500,000 円
施 設 整 備 費	1,500,000 円	750,000 円	750,000 円	1,500,000 円
教 育 充 実 費	3,000,000 円	1,500,000 円	1,500,000 円	1,000,000 円
合 計	9,500,000 円	5,750,000 円	3,750,000 円	5,500,000 円

1-2-2[医学部学士編入学者・諸会費]

項 目	納入額	備考
学生傷害保険団体加入保険料	20,000 円	4 ヲ年分
学 友 会 費	10,000 円	次年度以降 年 10,000 円
圭 陵 会 費 (同 窓 会 費)	150,000 円	入学時のみ(本学出身者は免除)
保 護 者 会 費	133,333 円	入学時のみ
合 計	313,333 円	本学出身者の合計は 163,333 円

試験概要 (医学部)	試験概要 (歯学部)	試験概要 (薬学部)	試験概要 (看護学部)	出願手続	注意事項	合格発表 入学手続	学納金等	その他 ご案内
---------------	---------------	---------------	----------------	------	------	--------------	------	------------

2-1-1[歯学部・学納金] ※編入学者は別記載

項 目	初年度納入額			次年度以降納入額 (毎年度)
	一括納入の場合 (入学手続時)	分割納入の場合		
		初回(入学手続時)	二回目(9 月下旬)	
入 学 金	600,000 円	600,000 円	－	－
授 業 料	2,500,000 円	1,250,000 円	1,250,000 円	2,500,000 円
施 設 整 備 費	1,000,000 円	500,000 円	500,000 円	1,000,000 円
教 育 充 実 費	2,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	800,000 円
合 計	6,100,000 円	3,350,000 円	2,750,000 円	4,300,000 円

2-1-2[歯学部・諸会費] ※編入学者は別記載

項 目	納入額	備考
学生傷害保険団体加入保険料	30,000 円	6 カ年分
学 友 会 費	20,000 円	次年度以降 年 10,000 円
圭 陵 会 費 (同 窓 会 費)	150,000 円	入学時のみ
保 護 者 会 費	200,000 円	入学時のみ
合 計	400,000 円	

2-2-1[歯学部編入学者・学納金]

項 目	初年度納入額			次年度以降納入額 (毎年度)
	一括納入の場合 (入学手続時)	分割納入の場合		
		初回(入学手続時)	二回目(9 月下旬)	
入 学 金	600,000 円	600,000 円	－	－
授 業 料	2,500,000 円	1,250,000 円	1,250,000 円	2,500,000 円
施 設 整 備 費	1,000,000 円	500,000 円	500,000 円	1,000,000 円
教 育 充 実 費	800,000 円	400,000 円	400,000 円	800,000 円
合 計	4,900,000 円	2,750,000 円	2,150,000 円	4,300,000 円

2-2-2[歯学部編入学者・諸会費]

項 目	納入額	備考
学生傷害保険団体加入保険料	25,000 円	5 カ年分
学 友 会 費	10,000 円	次年度以降 年 10,000 円
圭 陵 会 費 (同 窓 会 費)	150,000 円	入学時のみ
保 護 者 会 費	166,666 円	入学時のみ
合 計	351,666 円	

3-1-1[薬学部・学納金] ※編入学者は別記載

項 目	初年度納入額			次年度以降納入額 (毎年度)
	一括納入の場合 (入学手続時)	分割納入の場合		
		初回(入学手続時)	二回目(9月下旬)	
入 学 金	350,000 円	350,000 円	－	－
授 業 料	1,300,000 円	650,000 円	650,000 円	1,300,000 円
実 験 実 習 費	125,000 円	62,500 円	62,500 円	195,000 円
施 設 整 備 費	400,000 円	200,000 円	200,000 円	400,000 円
合 計	2,175,000 円	1,262,500 円	912,500 円	1,895,000 円

3-1-2[薬学部・諸会費] ※編入学者は別記載

項 目	納入額	備考
学生傷害保険団体加入保険料	30,000 円	6 カ年分
学 友 会 費	20,000 円	次年度以降 年 10,000 円
圭 陵 会 費 (同 窓 会 費)	初年度なし	次年度以降 年 10,000 円
保 護 者 会 費	100,000 円	入学時のみ
合 計	150,000 円	

試験概要 (医学部)	試験概要 (歯学部)	試験概要 (薬学部)	試験概要 (看護学部)	出願手続	注意事項	合格発表 入学手続	学納金等	その他 ご案内
---------------	---------------	---------------	----------------	------	------	--------------	------	------------

3-2-1 [薬学部編入学者・学納金]

項 目	初年度納入額			次年度以降納入額 (毎年度)
	一括納入の場合 (入学手続時)	分割納入の場合		
		初回(入学手続時)	二回目(9 月下旬)	
入 学 金	350,000 円	350,000 円	－	－
授 業 料	1,300,000 円	650,000 円	650,000 円	1,300,000 円
実 験 実 習 費	195,000 円	97,500 円	97,500 円	195,000 円
施 設 整 備 費	400,000 円	200,000 円	200,000 円	400,000 円
合 計	2,245,000 円	1,297,500 円	947,500 円	1,895,000 円

3-2-2 [薬学部編入学者・諸会費]

項 目	納入額	備考
学生傷害保険団体加入保険料	15,000 円	3 カ年分
学 友 会 費	10,000 円	次年度以降 年 10,000 円
圭 陵 会 費 (同 窓 会 費)	10,000 円	次年度以降 年 10,000 円
保 護 者 会 費	50,000 円	入学時のみ
合 計	85,000 円	

4-1 [看護学部・学納金] ※編入学者含む

項 目	初年度納入額			次年度以降納入額 (毎年度)
	一括納入の場合	分割納入の場合		
	(入学手続時)	初回(入学手続時)	二回目(9 月下旬)	
入 学 金	250,000 円	250,000 円	－	－
授 業 料	1,000,000 円	500,000 円	500,000 円	1,000,000 円
実 験 実 習 費	150,000 円	75,000 円	75,000 円	150,000 円
施 設 整 備 費	250,000 円	125,000 円	125,000 円	250,000 円
合 計	1,650,000 円	950,000 円	700,000 円	1,400,000 円

※保健師養成科目履修者については、別途実習費等として 150,000 円(2 年分)を加える。

※助産師養成科目履修者については、別途実習費等として 200,000 円(2 年分)を加える。

4-2 [看護学部・諸会費]

項 目	納入額	
	編入学者以外の入学者	編入学者
学生傷害保険団体加入保険料	(4カ年分) 20,000 円	(2 カ年分) 10,000 円
学 友 会 費	20,000 円 (次年度以降 年 10,000 円)	10,000 円 (次年度以降 年 10,000 円)
圭 陵 会 費 (同 窓 会 費)	10,000 円 (次年度以降 年 10,000 円)	10,000 円 (次年度以降 年 10,000 円)
保 護 者 会 費 (入 学 時 の み)	70,000 円	35,000 円
合 計	120,000 円	65,000 円

- 入学初年度の学納金は、初回(入学手続時)と二回目(9月下旬)に分割納入することができます。
※分割納入は入学初年度の授業料、実験実習費、施設整備費及び教育充実費を半額ずつ納入することができるものであり、前期分・後期分の納入とは意味合いが異なります。
- 次年度以降は、授業料のみ半額ずつ二回に分割納入することができます。
- 学納金は、4月 1 日に本学に在籍する方(入学時は在籍見込みの方)に全額納入していただく必要がございますので、たとえ分割納入の初回分を納めた後に退学をされる場合でも、必ず残りの学納金を納めていただくことになります。
- 上記学納金等は、非課税となっています。
- 授業料および実験実習費については、次年度以降物価変動等にもない変更することがあります。
- 諸会費に記載の学生傷害保険とは、学生全員が入学時に加入する制度で、学生生活(課外活動および日常生活含む)に起因する不慮の事故でケガなどをした場合、保険給付金が支払われます。

寮 費(年額)

納入額 880,000 円

※ 内訳:入寮時一時金 88,000 円、寮費 440,000 円、食費 165,000 円、管理費 187,000 円

※ 支払い回数は、一括、2 回分割、11 回分割があります。詳細については合格者にお知らせします。本学矢巾キャンパス内の学生寮「ドミトリー圭友館」(定員 220 名、男女別)は、医学部第1学年は全寮制となり、歯学部・薬学部・看護学部は定員の範囲内で**第1学年の希望者**が入寮できます。ただし、2年目以降入寮を希望する場合は、所定の審査を経て継続入寮することができます。

※ 上記の納入額は令和 8 年度入学生のものであり、令和 9 年度入学生の納入額については、変更となる場合があります。

奨学金

医学部向け奨学金

1. 学納金減免制度

岩手医科大学医学部では、学業成績が特に優秀な学生を対象に、令和 9 年度入学者から新たな学納金減免制度を導入します。本制度では、一般選抜(地域枠 C を含み、地域枠 D を除く)による入学者のうち成績上位者を対象として、第 1 学年の学納金を全額または半額減免します。また、第 2 学年以降は、前年度の学業成績に基づき、選抜区分にかかわらず成績上位者の学納金を減免します。なお、入学金および諸会費は減免の対象外となります。

(1)制度の概要

対象学年	対象	減免額
第 1 学年(入学年度)	一般選抜(地域枠 C を含む)による入学者のうち、入学試験の成績優秀者	成績上位 3 名:学納金の全額を減免 成績次点 2 名:学納金の半額を減免
第 2 学年から第 6 学年	令和 9 年度以降の入学者のうち、前年度の学業成績が優秀な学生	成績上位 3 名:学納金の全額を減免 成績次点 2 名:学納金の半額を減免

(2)減免額

地域枠等の修学資金を受給していない場合の減免額は、次のとおりです。

対象学年	区分	通常の学納金額	減免対象額	実際の減免額	減免後の学納金額
第 1 学年	全額減免	9,000,000 円	7,000,000 円 (入学金 200 万円を除く)	7,000,000 円	2,000,000 円
	半額減免			3,500,000 円	5,500,000 円
第 2 学年から 第 6 学年	全額減免	5,000,000 円	5,000,000 円	5,000,000 円	0 円
	半額減免			2,500,000 円	2,500,000 円

※第 1 学年の学納金 9,000,000 円には、減免対象外となる入学金 2,000,000 円が含まれます。

※諸会費(第 1 学年 40 万円、第 2 学年以降は毎年度1万円)は、上記の金額とは別に納入が必要です。

(3)対象となる入学者

- 第 1 学年は、一般選抜(地域枠 C を含む)による入学者が対象です。ただし、地域枠 D による入学者は、第 1 学年時は対象外となります。学校推薦型選抜および総合型選抜による入学者も、第 1 学年時は対象外となります。
- 第 2 学年以降は、令和 9 年度以降の入学者を対象とし、一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜など、入学時の選抜区分にかかわらず、前年度の学業成績に基づいて対象者を決定します。

→次のページへ続く

(4)地域枠入学者の取扱い

地域枠による入学者についても、入学時の選抜区分および学年に応じて、本制度の対象となります。

第1学年は、一般選抜地域枠Cによる入学者が対象となります。一般選抜地域枠Dによる入学者は、初年度の修学資金受給額が学納金額を上回るため、第1学年時は対象外となります。

第2学年以降は、地域枠Dを含め、入学時の選抜区分にかかわらず、前年度の学業成績に基づいて対象者を決定します。

地域枠の修学資金を受給している場合は、当該年度の学納金から修学資金の年間受給額を差し引き、その差額について全額または半額を減免します。

《地域枠Aによる入学者の例》

- 第1学年:学校推薦型選抜による入学者のため、制度の対象外です。
- 第2学年以降:学納金500万円から修学資金受給額440万円を差し引いた60万円が減免対象となります。

区分	減免対象額	実際の減免額	減免後の学納金額
全額減免	600,000 円	600,000 円	0 円
半額減免		300,000 円	300,000 円

《地域枠Cによる入学者の例》

- 第1学年:学納金700万円(入学金を除く)から修学資金受給額360万円を差し引いた340万円が減免対象となります。
- 第2学年以降:学納金500万円から修学資金受給額360万円を差し引いた140万円が減免対象となります。

対象学年	区分	減免対象額	実際の減免額	減免後の学納金額
第1学年	全額減免	3,400,000 円 (入学金 200 万円を除く)	3,400,000 円	2,000,000 円
	半額減免		1,700,000 円	3,700,000 円
第2学年から 第6学年	全額減免	1,400,000 円	1,400,000 円	0 円
	半額減免		700,000 円	700,000 円

※地域枠B、地域枠D(第2学年以降)および秋田県地域枠の減免額は、それぞれの修学資金受給額により異なります。

(5)制度開始年度

令和9年度入学者から、学年進行により適用します。

令和9年度入学者は、令和9年度に第1学年の制度対象となり、その後、第2学年以降についても前年度の学業成績に基づいて対象者を決定します。

(6)注意事項

- 入学金および諸会費は、減免の対象外です。
- 地域枠以外の奨学金制度との併用を希望する場合は、事前に奨学金の申込先へ相談し、確認してください。
- 学納金減免制度の利用を希望する方につきましては、本学への入学を確約していただきます。
- 本制度利用にかかる手続き方法や注意事項などの詳細については、対象者に通知するご案内をご確認ください。

2. 岩手県の奨学金(詳細については、各問合せ先までお問い合わせください)

(1) 医療局医師奨学資金貸付制度 ※内容は昨年度のものであり、変更になる場合があります。

応募資格	将来、岩手県立病院等の医師として業務に従事しようとする意思を持つ者 (大学、出身地は問いませんが、岩手県出身者に優先的に貸し付けます。なお、歯学部学生は除きます。)
募集人員	一般枠 8名
貸付額	一般枠 月額 30 万円(6 年間総額 2,160 万円)
返還免除	医師免許取得後、岩手県内の臨床研修病院における2年間の臨床研修及び岩手県医療局長が指定する県立病院等での勤務(義務履行)が、通算して貸付期間の 1.5 倍に相当する期間に達することにより、返還が免除されます。
申込み・問合せ先	岩手県医療局医師支援推進室(019-629-6352)

(2) 市町村医師養成修学資金貸付制度 ※内容は昨年度のものであり、変更になる場合があります。

応募資格	将来、岩手県内の市町村立病院・県立病院等の医師として業務に従事しようとする意思を持つ者(出身地は問いません)
募集人員	8名
貸付額	月額 20 万円(入学一時金 760 万円)
返還免除	医師免許取得後、岩手県内で2年間の臨床研修を含め、義務履行期間を通算して修学資金の貸付けを受けた期間の 1.5 倍に相当する期間、医療に従事することにより、償還が免除されます。
申込み・問合せ先	岩手県国民健康保険団体連合会 保健介護課(019-903-8353)

- 上記(1)(2)の制度(医療局医師奨学資金貸付制度及び市町村医師養成修学資金貸付制度)は、併願申込みが可能です。ただし、両方の制度に重複して採用されることはありません。
- 貸付決定の際に連帯保証人 2 名が必要となりますが、うち 1 名は岩手県内に居住していることが必要です。また、父母がいる場合は、1 名は父か母とします。なお、岩手県内居住者の保証人が確保できない場合であっても、例外的に貸付の申し込みを行うことができますが、岩手県内居住者の保証人がいる者を優先して貸付けます。

歯学部向け奨学金

1. 歯学部特待生制度

対 象	特待生 A(※):大学入学共通テスト利用選抜または医学部入学試験利用選抜合格者のうち、極めて成績が優秀であると認められた者で5名を限度とする。 特待生 B(※):大学入学共通テスト利用選抜または医学部入学試験利用選抜合格者のうち、成績が優秀であると認められた者で10名を限度とする。(特待生A該当者を除く) ※本学歯学部を卒業後、5年間本学で研修を行うことを確約できる者に限る。
減 免 内 容	特待生 A:初年度減免額 490 万円、次年度以降減免額 370 万円 特待生 B:初年度減免額 400 万円、次年度以降減免額 280 万円
注 意 事 項	・授業料、施設整備費および教育充実費の減免とし、減免期間は6年を限度とする。 ・進級時の成績が上位3分の1以内に入らなければ、翌年以降の減免は停止となる。 ・退学等により減免取消となった場合は、減免された学納金額を納入する必要がある。
利 用 方 法	合格発表時に対象者にご案内する内容をご確認願います。

≪ 歯学部特待生制度減免額 ≫

項 目	初年度納入額			次年度以降納入額(毎年度)		
	正規学納金	減免後の学納金		正規学納金	減免後の学納金	
		特待生 A	特待生 B		特待生 A	特待生 B
入学金	600,000 円	600,000 円	600,000 円	—	—	—
授業料	2,500,000 円	600,000 円	1,500,000 円	2,500,000 円	600,000 円	1,500,000 円
施設整備費	1,000,000 円	0 円	0 円	1,000,000 円	0 円	0 円
教育充実費	2,000,000 円	0 円	0 円	800,000 円	0 円	0 円
合計	6,100,000 円	1,200,000 円	2,100,000 円	4,300,000 円	600,000 円	1,500,000 円

2. 歯学部同窓生学納金減免制度 ※歯学部特待生制度と重複して利用することはできません。

条 件	・本学同窓会(圭陵会)の正会員の3親等以内の親族であること。 ・本学歯学部を卒業後、5年間本学で研修を行うことを確約できること。
減 免 内 容	授業料の2分の1を減免する。
注 意 事 項	・減免期間は6年を限度とし、原級留置となった場合は、進級するまで減免は行わない。 ・退学等により減免取消となった場合は、減免された学納金額を納入する必要がある。
申 請 方 法	合格発表時に合格者にご案内する内容をご確認いただき、入学手続締切日までに申請書類等と戸籍類を送付していただきます。

≪ 歯学部同窓生学納金減免額 ≫

項 目	初年度納入額				次年度以降納入額(毎年度)	
	編入学者選抜を除く全入試区分合格者		編入学者選抜合格者		全入試区分共通	
	正規学納金	減免後の学納金	正規学納金	減免後の学納金	正規学納金	減免後の学納金
入学金	600,000 円	600,000 円	600,000 円	600,000 円	—	—
授業料	2,500,000 円	1,250,000 円	2,500,000 円	1,250,000 円	2,500,000 円	1,250,000 円
施設整備費	1,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円
教育充実費	2,000,000 円	2,000,000 円	800,000 円	800,000 円	800,000 円	800,000 円
合計	6,100,000 円	4,850,000 円	4,900,000 円	3,650,000 円	4,300,000 円	3,050,000 円

薬学部向け奨学金

1. 薬学部特待生制度

対 象	特待生 A: 一般選抜または大学入学共通テスト利用選抜合格者のうち、極めて成績が優秀であると認められた者で5名を限度とする。 特待生 B: 一般選抜または大学入学共通テスト利用選抜合格者のうち、成績が優秀であると認められた者で10名を限度とする。(特待生A該当者を除く)
減 免 内 容	特待生 A: 初年度減免額 130 万円、次年度以降減免額 137 万円 特待生 B: 初年度減免額 65 万円、次年度以降減免額 72 万円
注 意 事 項	・授業料および実験実習費の減免とし、減免期間は 6 年を限度とする。 ・進級時の成績が上位3分の1以内に入らなければ、翌年以降の減免は停止となる。 ・退学等により減免取消となった場合は、減免された学納金額を納入する必要がある。
利 用 方 法	合格発表時に対象者にご案内する内容をご確認願います。

《薬学部特待生制度減免額》

項 目	初年度納入額			次年度以降納入額(毎年度)		
	正規学納金	減免後の学納金		正規学納金	減免後の学納金	
		特待生 A	特待生 B		特待生 A	特待生 B
入学金	350,000 円	350,000 円	350,000 円	—	—	—
授業料	1,300,000 円	0 円	650,000 円	1,300,000 円	0 円	650,000 円
実験実習費	125,000 円	125,000 円	125,000 円	195,000 円	125,000 円	125,000 円
施設整備費	400,000 円	400,000 円	400,000 円	400,000 円	400,000 円	400,000 円
合計	2,175,000 円	875,000 円	1,525,000 円	1,895,000 円	525,000 円	1,175,000 円

2. 薬学部同窓生学納金減免制度 ※薬学部特待生制度と重複して利用することはできません。

条 件	本学同窓会(圭陵会)の正会員の3親等以内の親族であること。
減 免 内 容	授業料の2分の1を減免する。
注 意 事 項	・減免期間は6年を限度とし、原級留置となった場合は、進級するまで減免は行わない。 ・退学等により減免取消となった場合は、減免された学納金額を納入する必要がある。
申 請 方 法	合格発表時に合格者にご案内する内容をご確認いただき、入学手続締切日までに申請書類等と戸籍類を送付していただきます。

《薬学部同窓生学納金減免額》

項 目	初年度納入額		次年度以降納入額(毎年度)	
	正規学納金	減免後の学納金	正規学納金	減免後の学納金
入学金	350,000 円	350,000 円	—	—
授業料	1,300,000 円	650,000 円	1,300,000 円	650,000 円
実験実習費	125,000 円	125,000 円	195,000 円	195,000 円
施設整備費	400,000 円	400,000 円	400,000 円	400,000 円
合計	2,175,000 円	1,525,000 円	1,895,000 円	1,245,000 円

3. 育英奨学金

経済的な事情により修学が困難な学生の育英奨学に資することを目的として、奨学金を給付します。

学 年	金 額	人 数
1～6	180,000 円	全学年 6 名以内

※ 応募者の経済状況及び学業成績等を勘案し、審査の上、決定します。

看護学部向け奨学金

貸 与 金 額	年額 72 万円(前期、後期の二期に分割して貸与)
貸 与 人 員	各学年 5 名以内(合計 20 名以内)
貸 与 年 限	最長 4 年
貸 与 条 件	①卒業後、本法人に看護師等で勤務し、本法人の発展に寄与する意思がある者 ②人物・学業成績とも優秀である者 ③経済的負担の軽減を要する者
返 還 免 除	卒業後、本法人の看護師等として勤務し、貸与期間と同期間勤務することにより、返還が免除されます。
返 還 方 法	①卒業後、直ちに本法人の看護師等として勤務しなかった場合等は、貸与金額を事由が生じた日の属する月の翌月 1 日から起算して1ヶ月以内に一括返還 ② 本法人の看護師等として勤務した期間が貸与期間に達しなかったときは、残りの期間に相当する金額を退職時に一括返還

日本学生支援機構奨学金

出 願 資 格	人物、学業ともに優れ、かつ健康であって経済的理由により著しく修学に困難があると認められる者(学力と家計収入に推薦基準が設けられています)		
貸 与 額	第一種(無利息)	自宅通学者	最高月額 54,000 円
		自宅外通学者	最高月額 64,000 円
	第二種(有利息)	月額 20,000 円～120,000 円(10,000 円刻み)	
		【貸与期間中の貸与月額変更も可能です。】	
	※ 12 万円の貸与月額を選択した場合に限り、医学部・歯学部は 4 万円を、また薬学部は 2 万円の増額を希望できます。		

高等教育の修学支援制度

修学支援法に基づき、授業料等減免(入学金と授業料の一部免除)、給付型奨学金の支給(原則返還不要)による支援を行います。採用区分により、減免額が決定します。(世帯収入に応じた4段階の基準で決定します)

《給付奨学金》

対 象	給付奨学金支給月額	
	自宅通学	自宅外通学
第 I 区 分	38,300 円(42,500 円)	75,800 円
第 II 区 分	25,600 円(28,400 円)	50,600 円
第 III 区 分	12,800 円(14,200 円)	25,300 円
第IV区分(多子世帯に限る)	9,600 円(10,700 円)	19,000 円

※生活保護(受けている扶助の種類は不問)を受けている生計維持者と同居している人及び進学後も児童養護施設等から通学する人は、上表のカッコ内の金額となります。

《授業料等減免》

対 象	授業料等減免	
	入学金	授業料(年額)
第 I 区 分 / 多 子 世 帯	260,000 円	700,000 円
第 II 区 分	173,400 円	466,700 円
第 III 区 分	86,700 円	233,400 円
第 IV 区 分	65,000 円	175,000 円

※入学金の減免は入学後 3 ヶ月以内に本制度に申請し、対象となった新入生のみ対象(入学時のみ)となります。

※毎年 9 月に実施される適格認定により、後期の支援区分が前期と変更になる可能性があります。

※第 I ～IV区分に該当しない多子世帯は減免のみで給付奨学金は支給されません。

※看護学部の本制度対象者に係る入学金最高減免額は 250,000 円です。

※第IV区分は、私立大学の理工農系学科に在籍する学生のみが対象です。

→次のページへ続く

※その他詳細および最新の情報は次を随時ご確認ください。

●文部科学省ホームページ「高等教育の修学支援新制度」

(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm)

●「高等教育の修学支援新制度」の拡充(多子世帯)

(https://www.mext.go.jp/content/20240426-mxt_gakushi_100001505_2.pdf)

●日本学生支援機構ホームページ

(<https://www.jasso.go.jp/>)

提携教育ローン

【Web 学費サポートプラン】

本学は株式会社オリエンコーポレーション(以下、オリコ)と提携し、提携教育ローン「Web 学費サポートプラン」を導入しております。「Web 学費サポートプラン」は、保護者等・学生の皆様にかかる学納金の一時的な経済的負担を軽減する為、入学金や授業料などの学納金を簡単な申し込み手続きでご利用いただける学費の分割払制度です。ご利用を希望の方は、お問合せ先へ資料請求してください。二次元バーコードを読み込むと、オリコの Web 学費サポートプラン申し込みサイトに接続することも出来ます。

ご利用いただける方	本学へ入学予定または在学する学生の保護者等
ご利用いただける費用	入学金・授業料・実験実習費・施設整備費など学納金
利用額の上限	10 万円以上 1,000 万円以下 ※1 回あたりのご利用金額は、納付書に記載の金額となります。
分割払い手数料	実質年率 4.4%(固定)
連帯保証人	原則不要
必要書類	納付書・学生証(合格通知)※必要書類のイメージ画像をアップロードしてください。
ご利用金額の振込	オリコから学校指定口座へ直接振込みとなります。
お支払い手段	民間金融機関(ゆうちょ銀行含む)からの口座自動振替
お支払い日	毎月 27 日(金融機関の休業日の場合は翌営業日)
資料請求・お問い合わせ先	学費サポートデスク 0120-517-325(お問合せ時間 9:30~17:30)

詳細はWeb学費サポートプランのサイト(<https://orico-web.jp/gakuhi/group.html?gid=13586540>)をご確認ください。

Web学費サポートプランのサイトへの二次元バーコードリンク



保健師・助産師課程 履修者内定制度

看護学部では、保健師課程・助産師課程の履修者を、入学後 2 年次の履修者選抜により決定しています。「保健師・助産師課程 履修者内定制度」は、入学者選抜の合格者のうち、学業・人物ともに優秀で、保健師・助産師を目指す目標が明確な方を「履修内定者」とし、2 年次に行う履修者選抜の試験を免除するものです。

保健師課程・助産師課程の入学時履修内定を希望する方は、出願時に希望する課程を入力してください。

履修内定者は、各入試区分の合格者のうち、それぞれの入試区分内における成績上位者から順に選考し、合格発表時に通知します。ただし、面接において大学が定める基準を満たさない場合は、成績順位にかかわらず、履修内定者として不採用と判定することがあります。入試区分ごとの内定者数は、次のとおりです。

入試区分	保健師課程	助産師課程	計
総合型選抜	1 名	1 名	2 名
学校推薦型選抜	1 名	1 名	2 名
一般選抜前期	2 名	2 名	4 名
合計	4 名	4 名	8 名

なお、総合型選抜または学校推薦型選抜の内定者数が定員に満たない場合は、その不足人員を一般選抜前期の内定者数に加えるものとします。ただし、一般選抜前期の内定者数が定員に満たない場合、内定者の繰り上げは行いません。

(注)履修内定者は、入学後、進級に必要な必修科目の単位をすべて取得し、かつ 1 年次後期および 2 年次後期終了時の成績が当該学年の上位 3 分の 1 以内である場合に、2 年次の履修者選抜の選抜試験を免除します。これらを満たさない場合は、履修内定を取り消します。なお、履修内定者に欠員が生じた場合でも、繰り上げは行いません。

実用英語技能検定の成績利用制度

看護学部の学校推薦型選抜、社会人入学者選抜、一般選抜において、2024年4月以降に実施された実用英語技能検定の取得級を踏まえ、「英語(100点満点)」の得点に換算します。ただし、試験当日の英語の受験は必須とし、高得点の方を合否判定に利用します。

制度を利用する方は、各選抜の出願書類に加え、実用英語技能検定の成績利用申請書(本学受験生サイトからダウンロード)と証明書類原本を同封してください。証明書類原本の提出ができない場合は、その写しに「原本からの正しい複製であることを証明する(※)」と明記のうえ、出身高等学校長の署名(ゴム印でも可)および学校長印を押印後、厳封されたものを提出してください。なお、原本を提出する場合は、出身高等学校の証明は必要ありません。また、提出された証明書類は返却いたしません。

※記載の文言については同様の意味となっていれば全く同じでなくても構いません(ゴム印でも可)。

【実用英語技能検定取得級換算表】

実用英語技能検定取得級	みなし得点
準2級	50 点
準2級プラス	60 点
2級	70 点
準1級以上	90 点

【証明書類】

証明書類	注意事項
次のうちいずれか 1 つを提出 ・合格証明書 (和文・英文どちらでも可) ・CSE スコア証明書 ・合格証書※ ・個人成績表※ ※原本提出は不可。	・4 技能すべてを受験しているスコアであること。 なお、各技能スコアの基準点はありません。 ・CBT, S-CBT, S-Interview 形式含む。

その他ご案内

成績開示

試験については個人成績を開示します。請求方法については2027年4月以降に本学ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

疑義申し立て制度

入学者選抜において疑義がある場合、受験生本人による疑義申し立てを受け付けます。詳細については、2027年4月以降に本学ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

転部入学制度

現在所属する学部とは異なる学部への転籍を認める制度です。第1学年修了見込みで、学業・人物ともに優秀な者を対象とします。対象学部や募集の詳細は学内掲示等によりお知らせいたします。

寄付金

入学後に、「寄付金募集趣意書」により任意のご寄付を募集いたします。

入学前準備教育について

入学予定者には入学までの期間における大学教育へのスムーズな橋渡しを目的に、合格学部や合格時期に応じた入学前課題を課します。入学前教育に使用するテキスト等は、自己負担となります。また、入学前教育オリエンテーションのため、来学をお願いする場合があります。詳細は、合格後に送付される案内を確認してください。



「医療人たる前に誠の人間たれ」

この言葉は学祖 三田俊次郎が岩手における医療の貧困を憂い、明治30年(1897)に盛岡医学講習所を創設して以来、今日まで受け継がれる精神であり、学則にも次のとおり謳われています。

岩手医科大学学則

第1章 目的及び使命

第1条 本学の目的は、医学教育、歯学教育、薬学教育及び看護学教育を通じて誠の人間を育成するにある。すなわち、まず人としての教養を高め、十分な知識と技術とを修得させ、更に進んでは専門の学理を究め、実地の修練を積み、出では力を厚生済民に尽くし、入っては真摯な学者として、斯道の進歩発展に貢献させること、これが本学の使命とする所である。

入試に関する問合せ先

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通 1-1-1
岩手医科大学 入試・キャリア支援課
T E L: 019-651-5110(内線 5105)
F A X: 019-907-7412
H P: <https://www.imu-admission.jp>

《発行日: 令和8年9月29日》